

神が与えてくださった

不公平な 優位性

聖霊の力を受けて
ビジネスを成功させる

ジム・ハリス博士

(『The Impacter』著者)

神が与えてくださった

不公平な 優位性

聖霊の力を受けて
ビジネスを成功させる

『神が与えてくださった不公平な優位性』の推薦のことば

「ジム博士の教え通りに聖霊の働きというアンフェア・アドバンテージを活かすことで、ワークライフの質を大いに向上させることを期待できます。」

-L. ヘイネ

アメリカカリフォルニア州

「あなたは、私たちのように内住する聖霊の力へ踏み出し、ビジネスの使命に生きる道を切り開いています。」

-S. ハーティ

アイルランドエメラルド島

「聖霊に関するこんなに役立つ実践的な本に出会ったことはありません。効果をすでに感じています。この本を広く推薦したいです。この中のメッセージのおかげで、本当に助かりました。感謝します！」

-A. ヒール

オーストラリア

「ここに書いてある洞察のおかげで、私のビジネスはより早く成果が得られ、私の仕える人々により大きな影響を与え、プライベートと仕事上において充実感をもたらしてくれました。シンプルでありながら深いものです。本当に感謝します。」

-M. ツォロ

アフリカ

「弁護士として、私は毎朝仕事に行く前にこの『**神が与えてくださった不公平な優位性**』の中の原則を実践しています。最近、ある裁判でこの本の内容を活用したら、法廷と検察官室の間の会議室でしるしや奇跡が起きました。今、私は職場で会うすべての人にこの本を薦めています。」

-S. ウィリアムズ

アメリカアリゾナ州

「この本は宝物です。聖書に忠実によく書かれており、読みやすいです。演習やグループディスカッションの質問は非常に価値があります。」

-C. ルッツ

スイスチューリッヒ

「『**神が与えてくださった不公平な優位性**』は、新しい視点で聖霊に導かれるという揺るぎない真理のリバイバルを引き起こします。」

-S. サッターフィールド

アメリカジョージア州

「優れた本です。ジム博士は神がビジネス世界のクリスチャンに時代を超えたビジネス原則のルールブック以上のものを教えてくれます。博士のおかげで、私がビジネスに聖霊の**アンフェア・アドバンテージ**を活かすことができました。」

-D. シアラ

アメリカノースカロライナ州

神が与えてくださった

不公平な 優位性

聖霊の力を受けて
ビジネスを成功させる

ジム・ハリス博士

神が与えてくださった不公平な優位性
聖霊の力を受けてビジネスを成功させる
著者：ジム・ハリス博士

アメリカ合衆国で印刷

ISBN : 978-1-962802-42-0

©2015 & 2024 by Dr. Jim Harris

この本は、聖霊にインスパイアされ、ビジネスマンが神の御声を聞き分ける方法を学ぶ手助けの道具として書かれました。世界に蒔かれる種です。したがって、この本からの抜粋や教えをお好きな方法で共有することを完全に許可します。これらのレッスンが良い土壌に蒔かれるとき、イエスは神の王国のために大きな収穫を得るでしょう。

High Bridge Books 出版社は、教育、ビジネス、資金調達、または販売促進の各分野の書籍出版で高く評価されています。詳細については、www.HighBridgeBooks.com/contact までお問い合わせください。

すべての専門用語の定義は、メリアム・ウェブスター社デジタルアプリ (Merriam-Webster, Incorporated Copyright © 2015) から取得されています。

特に記載がない限り、聖書の引用は、Bible Study アプリ (Mac バージョン 5.4.3 (5.4.3.1), Copyright © 1998-2013 Olive Tree Bible Software) の新改訳聖書から取得されています。

ESV とマークされた聖書の引用は、標準英語訳聖書 (© 2001 by Crossway) から取得されています。(Crossway は Good News Publishers に属する出版部門です。) この本は使用許可を得ており、すべての権利を保留します。

カバーデザイン : High Bridge Books

出版元 : テキサス州ヒューストン High Bridge Books

目次

序章	1
1. 何があなたを導くのか	3
2. 大きな転換	17
3. 障害	31
4. 準備の仕方	45
5. 不公平な優位性を解き放つ	71
6. 続けること	127
1001 の質問への答え	143
重要な聖句	145
招待状	149

謝辞

まず第一に、この本の執筆において私を導いてくださった神、救い主のイエス、そして聖霊に感謝します。私の唯一の願いは、御言葉を忠実に記録し、そのためのペンとなることです。この本が神様に喜ばれることを願っております。

妻であり永遠のパートナーであるブレンダに感謝します。揺るがぬ信念を持つ霊的戦士に成長した妻の尽きることのないサポートがなければ、私は主からの召しを果たすことができませんでした。私は天国まであなたの手を誇りを持って握り続けます！

私の親しい友人であり霊的な兄弟であるカイル・ウィングラーに特別な感謝を捧げます。彼の穏やかな精神、深い知識、信念のある証は、私を何年にもわたって導き、教え、励ましてくれました。

アーニー・マッコール牧師、ビュフォード・リップスコム牧師、リックとジェニファー・カーリー牧師に心より感謝の意を表したいと思います。彼らは霊的なメンタリング、厳しい試練、加速された霊的成長、聖霊との栄光ある出会いを通じて私の霊的成長を導いてくれました。

私の霊的なメンター、キリストにある兄弟のベン・ワッツ、トニー・チャベス、スティーブ・ジョーンズにも感謝します。

High Bridge Books のダレン・シアラーに感謝します。編集から出版、マーケティングにいたるまでの努力は感激です。あなたは本当に最高です！

最後に、ミズーリ州ブランソンとフロリダ州サラソタにあるフェイス・ライフ・チャーチのキース・ムーア牧師に特別な感謝を捧げます。わずか2年間で、あなたの説教シリーズとワード・ライフ・サプライの奉仕活動は、私を過去60年間の教会で学んだこと以上に大いに成長させました。この本の多くは、あなたの教えで啓発され成文したものです。あなたとあなたの奉仕活動に永遠に感謝しています。

ビジネスで神の名が崇められるようにと
深く願う人々へ。

序章

ビジネスで神を崇めることを望む企業経営者には、この本はお役に立てるでしょう！この本の対象読者は、私が「上位 2%の人」と呼ぶ人のことです。

上位 2%の人とは、ビジネスにおいて聖霊に導かれている信者であり、神の霊に導かれながらビジネスを行いたいと真に願うすべての男女です。

あなたは、上位 2%の人として、今まで十分に活用されていない無限の素晴らしい、ワクワクさせるアンフェア・アドバンテージを市場に活かすことができます。

この本の目的は、神の栄光のためにあなたのビジネスにおける神が与えてくださった不公平な優位性（アンフェア・アドバンテージ）を解き放つ手助けをすることです！

音楽家キース・グリーンはかつてこう言いました。

「誰かが素晴らしい物語を書くと、人々は著者を称賛し、ペンを称賛することはありません。なんて素晴らしいペンだ…こんなペンを手に入れたら素晴らしい物語が書けるだろうとは言いません。まあ、私は主のペンにすぎません。著者は主です。すべての賞賛は主に帰すべきです。」

キースと同じように、私は自分のことをただのペンだと思います。

この本があなたの人生にどのような影響を与えたとしても、すべての栄光を主に帰してください！

ジム博士

1

何があなたを導くのか

「もしあなたがたが主に仕えることを、こころよしとしないのならば、あなたがたの先祖が、川の向こうで仕えた神々でも、または、いまあなたがたの住む地のアモリびとの神々でも、あなたがたの仕える者を、きょう、選びなさい。ただし、わたしとわたしの家とは共に主に仕えます」。

-ヨシュア記 24 : 15

誰もが何かに導かれています。すでに気づいているかどうかにかかわらず、あなたは現在、まさに今、何かに導かれています。

船の舵を取り、進む方向を導き、航路を設定することのように、何があなたの人生に影響を与えています。

子供の頃、親や保護者があなたに食事、住む場所と衣服を提供し、してもいいことと、してほしいことについて教えてくれたでしょう。時には甘やかしてもくれたかもしれません。彼らは、人生の初期において、主にあなたを導いていた人たちでした。

学校に通い始めると、より多くの人々が関わってきました。あなたは親しい家族や近所の人以外の他者とのように向き合うかについて、新しい時には不快な真実を学ぶことを強いられました。

この外部の影響は、高校、そしておそらく大学に進むにつれ、さらに強くなりました。あなたの行動は、多くの声に導かれ、混在したメッセージやさまざまなレベルの圧力を受けました。

気付いたら、あなたは「現実」に放り込まれ、上司や婚約者、配偶者、顧客、マーケターなど、数十の声があなただを導こうとしていました。

要するに、私たちが全員何かに導かれているということです。そして、導くものをどう選ぶかは、人生、そしてビジネス人生を含めて、深遠な、もし永続的でないとしても、影響を与えます。

この本を持つあなたはおそらく企業のリーダーです。あなたがトップにいるのか、中間にいるのか、あるいは始まったばかりなのかに関わらず、他の人に影響を与えているでしょう。したがって、あなたは確かにリーダーシップの影響力と潜在能力を持っています。

リーダーがすること

この本の初版（2015年6月17日）の時点で、Amazon.comを検索したらは下記のような結果がありました。

- 「ビジネス本」の4,303,934件の検索結果
- 「リーダーシップの本」の178,180件の検索結果
- 「ビジネスリーダーシップ」の25,511件の検索結果
- 「過去90日間の新作」744件と「近日公開」180件の検索結果

これらの本のほとんど、すなわち98%以上が、あるリーダーが他者を導くには必要な五、七、十、あるいは21の重要な資質、スキル、または能力を紹介し、彼らのようなリーダーになるために使えるベスト練習の秘密を共有しているらしいです。

過去30年間、私はリーダーシップに関する数千の本や記事を読んできました。図書館の中でベストのベストを探しながら、その内容や重要なポイントを振り返ると、ほとんどのものが全く同じように聞こえ、見えます。ほとんど同じアイデアや概念でいっぱい、ちょっと異なる言い回しをしているだけです。

リーダーが何をするかについての毎日のブログ、つぶやき、投稿の数は実際に言うまでもありません。つい言ってしまいましたが。

私たちは、リーダーになるための方法について他者が言ったり、考えたり、宣言したりしたことに圧倒されています。

これらの興味深く、時には深遠な作品は、よく 1 つの重要な問題に焦点を当てています。すなわち、リーダーは何をするのかということです。

しかし、その質問そのものはまさに問題があると思います。リーダーが何をするか（言動、コミュニケーションスタイル、意思決定能力など）は、知っておくべき最も重要な要素ではありません。誰もが尋ねていない、はるかに深遠で必要な質問があります。

正しい質問

入手できるリーダーシップに関する著作や教えを読みつくしても、正しい質問というものは見当たりませんでした。

正しい質問なら、その答えは、リーダーの運命だけでなく、リーダーが導くすべての人々の運命をも決定づけるものになるでしょう。

正しい質問：何がリーダーを導くのか。

ご自分のことを考えてみましょう。あなたはこれまでに下記のように考えたことがありますか。

- 自分がどのようにして今のようなリーダーになったのかを考えたことがありますか。
- リーダーシップにおいて頼りになるものは何かを評価するために、一歩引いて考えたことがありますか。
- ビジネスマンとして何が本当に自分を導いているのか、じっくりと考えたことがありますか。

あなたを導くものは、最終的にあなたのリーダーシップやビジネスにおける役割にあります。

あなたを導くものは、働いて成功し、そして後世に何か残す能力という根本的な核にあります。

感覚主義や過度な警報を鳴らすことを避けるためにも、結局何があなたを導いているのかと尋ねて意思決定しなければなりません。その時に初めてあなたは、そのまま進み続けるか、リーダー

シップの基盤としてより積極的で深遠な戦略を選ぶかを正しく判断することができます。

潜在的に革新的で人生を変えるリーダーシップの行動を始める前に、リーダーを導くものの最も一般的な例を見てみましょう。

1.1. 企業リーダーを導くものの9つの一般的な例

企業リーダーを導くものの例を 100 以上挙げるのは簡単ですが、通常は以下のいずれかのカテゴリに分類されます。

では「あなたを導くもの」というリストを紹介します。これは、私が 30 年以上のビジネス経験の中で見てきた最も顕著なリーダーを導くもののタイプで構成されています。

注：この本の執筆中に、私はブログの読者に、各カテゴリを反映したリーダーの発言をコメントするよう依頼しました。その中からいくつかのコメントをリストに取り入れました。該当コメント投稿者には本を無料で贈呈します。それは、私のニュースレターに登録し、www.DrJimHarris.com で私の提携者とパートナーになった皆様へのほんの気持ちです。

1：理性主導

理性主導リーダーは、頭を使ってすべてを分析する傾向があります。彼らはより多くの知識、情報、報告書、分析を求めます。論理やスプレッドシートに頼って最終的な決定を下します。

理性主導リーダーは、主なスタイルとして分析し批判的に考える能力に過度に依存していることがよくあります。

理性主導企業リーダーはよく次のように言います。

- 「それは素晴らしいアイデアです。やりましょう。」
- 「もう一つレポートを作成しましょう。」
- 「数字は嘘をつきません。これらの数字は何を示していますか。」

何があなたを導くのか

- 「どうしてそれを思いつかなかったのでしょうか。」
- 「そちらの考え方がいいです。」
- 「数字を見せてください。私たちは推測ではなく、データを知ったうえで決定を下します。」（カート・ファウラー、ブログコメンテーター）

2：金銭主導

金銭主導リーダーは、収益または損失の金額に焦点を当てます。グローバル金融市場は完全にマネー主導で、利益を上げることは営利企業にとって絶対的な必要なのです。なお、金銭主導リーダーは、キャッシュフロー、利益、マージンをほぼすべてのビジネス決定において優先要因とします。

金銭主導企業リーダーはよく次のように言います。

- 「これでたくさんのお金を稼ぎます。」
- 「この利益率がいいです。」
- 「もっとコストを削減するにはどうすればいいですか。」
- 「利益の質は気にしません。数字は数字ですから、とにかく数字を伸ばしたいです。」（シドニー・ボステイアン、ブログコメンテーター）

3：革新主導

革新主導リーダーは、ビジネスを成長させるために最新の技術、デジタル、または革新的なプラットフォームを常に探求しています。彼らは最新のアップグレード、アプリ、ソフトウェア、ウェブサイト、マーケティングアプローチ、またはユニークなコンセプトに夢中です。持続可能な企業はどれも改善が明らかに必要ですが、革新主導リーダーは特に「新しいもの」を推進しています。

革新主導の企業リーダーはよく次のように言います。

- 「イーロン・マスクならどうするでしょう。」
- 「今すぐアップグレードしなければ、市場シェアや顧客の忠誠心を失ってしまいます！」
- 「改革しなければ会社は終わりです！」
- 「時には、顧客を彼らが行くべき場所に導くのです。」
- 「カッコいいものになります！」
- 「これのどこが新しくエキサイティングなのか。」（ジェイソン・パイン、ブログコメンテーター）

4：機会主導

機会主導リーダーは、目の前の開かれたビジネス機会の扉に迷わず飛び込んでいきます。彼らは、ビジネスを次の高いレベルに引き上げる次の大きなチャンス、戦略的提携、または予期しないビジネス機会に焦点を当てることが大半です。

機会主導企業リーダーはよく次のように言います。

- 「そこに進出するなら今のうちです。」
- 「この機会を見逃すわけにはいきません。」
- 「わあ！なんて開かれた扉です！チャンスを掴みましょう！」
- 「確かに、この機会は会社のビジョンから少し離れていますが、努力する価値があると思います。」（カート・ファウラー、ブログコメンテーター）

何があなたを導くのか

- 「壁に投げかければ投げかけるほど、あたるものが
増えます。」（シャロン・ケンドリュー、ブログコ
メンテーター）
- 「やってみれば実現できると信じています！」（ヘ
スス・エストラダ、ブログメンテーター）

5：価格主導

価格主導リーダーは、二番目の金銭主導リーダーと非常に似ていますが、ただ一点だけ違いがあります。それは、「どれだけお金を稼げるか」ではなく、「どれだけお金を使わずに済むか」に焦点を当てていることです。価格主導リーダーは、常に最も安い価格を探し求めます。

価格主導リーダーは、次のような発言をします。

- 「もう少し値段を下げてもらわないと。」
- 「これが一番いい選択肢です。一番安いから。」
（ダレン・シアラー、ブログコメント）
- 「要するに、売ればいいんですよ。」（アリク
ク・ジョンソン、ブログコメント）
- 「すべては交渉次第です。」（ハワード・ドレイク、
ブログコメント）
- 「安くて、しかも良いものが欲しいです！」（アン
ジェリン・テオ、ブログコメント）

6：専門家主導

専門家主導のリーダーは、最新の経営理論やリーダーシップの流行に影響を受けやすく、常に講演者や著者、アドバイザーから新しい優れたコンセプトを探し求めています。こうしたリーダーは、「新しい」ビジネスコンセプトをすぐに導入しようとはしますが、それが本当に自社に適しているのか、あるいはそもそも導入すべきなのかを十分に評価しないまま実行してしまうことがよくあります。

正直に言うと、このタイプをリストに入れていいか迷いました。なぜなら、私自身が世界中のビジネスマンに向けて講演をし、本を書き、ビジネスコーチングを行っているからです。しかし、それでも私は、自分のビジネスパートナーが「専門家主導」になることを望んでいません。たとえ、それが私自身であっても！

専門家主導のリーダーは、次のような発言をします。

- 「あるビジネス誌の特集記事によると、私たちはこうするべきだそうです…」
- 「ビジネス会議で素晴らしいアイデアを聞きましたよ！やってみましょう！」
- 「ライバルの会社の人がこの新しい本を読んでいるようです。これをあげます。我々も遅れないように頑張りましょう。」
- 「業界全体がこうやっていますよ。」
- 「この分野で最も優れた専門家を見つけて、招へいしましょう。」
- 「ビジネス専門家の誰々の話を聞いて、私たちもこれをやるべきでは？」（ジェイソン・パイン、ブログコメント）

7：プレッシャー主導

プレッシャー主導のリーダーは、緊急事態や危機的状况の中でこそ力を発揮すると主張します。たとえ仕事が順調に進んでいても、あえて不必要な危機的状况を作り出し、周囲にさらなるプレッシャーをかけ、より多くの仕事をさせようとしています。その結果、意図せずして他者に無意味で不必要なプレッシャーを与えてしまいます。

プレッシャー主導のビジネスリーダーは、次のような発言をします。

- 「今すぐこれをやるべきです！言い訳は許されません！」
- 「時間は金です。これ以上、時間を無駄にはできません。」
- 「失敗は許されません。」
- 「やり方はどうでもいいです。とにかく今すぐ終わらせるんです！」（ジェイソン・パイン、ブログコメント）
- 「全力で突っ走れ！」（ロビンス・ダンカン、ブログコメント）
- 「とにかく頑張って終わらせましょう。完成してから寝ればいいです。」（アリック・ジョンソン、ブログコメント）

8：感情主導

感情主導のリーダーは、行動を起こす前に常に自分の感情や気持ちを評価します。感情主導のリーダーは、ビジネスにおける恐怖、不安、興奮、安心感、安全感といった感情に深く動かされ、しばしば圧倒されます。感情主導のリーダーは決して弱いリーダーではなく、時には感情がビジネス上の専門知識や知恵に取って代わることもあります。

感情主導のリーダーは、次のような発言をします。

- 「これについて不安です。」
- 「これに興味はありません。」
- 「これ失敗したら心が折れるでしょう。」
- 「わあ、こんなにワクワクするのは初めてです。」
- 「本当に幸せな気持ちになります！」
- 「後悔するより安全である方がいいです！」（ロビンス・ダンカン、ブログコメント）

9：プライド主導

プライド主導のリーダーは、自分自身と自社を特別で、他とは異なり、ユニークなものと考えています。彼らは自分自身や自分たちの行動すべてを非常に真剣に捉えています。プライド主導のリーダーはしばしば非常に傲慢で自己正当化し、たとえ自分が間違っているとしても誰にも、どのグループにも屈しません。

プライド主導のビジネスリーダーは、次のような発言をします。

- 「私たちはそうする必要はありません。私たちは他と違うのです。」
- 「彼らがそれを試みても構いません。私たちはそうする必要がないのです。」
- 「現場で何が起きているか、私たちは把握しています。あなたはここオフィスにいて働き続けてください。」
- 「我々の方法でこれを実行してください。」
- 「私のやり方ですか、さもなくば去れ。」（ワード・ダンカン、ブログコメント）

正直さのチェック

上記のタイプの説明を読んで、すぐにそれぞれのタイプに当てはまる人のことを思い浮かんだかもしれません。しかし、もっと重要な問いはあなた自身はどこに当てはまるかということです。

ここで、最初の課題です。あなたを導く要因に当てはまるものにチェックを入れてください。

- 理性主導
- 金銭主導
- 革新主導
- 機会主導
- 価格主導

- 専門家主導
- プレッシャー主導
- 感情主導
- プライド主導

1.2. 恐ろしい現実

私たちは、これまでに「あなたを導くもの」リストから一つ二つの項目によって導かれたことがあるでしょう。率直に言えば、ほとんどの人がこれらの要素をいくつか組み合わせながら行動しているのが現実です。

さて、下記のことを考えてみてください。

「あなたを導くもの」の 9 つのカテゴリーは、リーダーシップの方式として世界中の 95%以上の営利企業がまさに採用されています！

この事実を軽く流さないで、もう一度、じっくりと考えてみてください。

これらの 9 つのカテゴリーは、世界中のほとんどの企業がどのように導かれているかを示す単純な例です。それは、たとえそのリーダーがビジネスの中でキリスト教徒であると公言していたとしても、何の変りもないでしょう！

一言で言えば、今日のビジネスリーダーは「それ」によって導かれています。彼らにとって重要なのは、「アイデア」「お金」「機会」「革新」「価格」「専門家の意見」などです。これらのカテゴリーを基に意思決定を行い、ビジネスを構築し、最終的な目標へと突き進んでいきます。

残念ながら、私たち上位 2%の人（聖霊に導かれるビジネスリーダー）も例外ではありません！

私たちもまた、世俗的な、信仰を持たない競争相手たちとまったく同じものによって導かれている可能性が非常に高いのです。それはなぜでしょうか。

それは世の中のビジネスのやり方があまりにも広く、深く、そして強力に浸透しているからです。

私たちは、競争相手と同じビジネスアイデア、書籍、分析、市場情報にアクセスしています。それらは、世の中のシステムによ

って管理されているため、私たちも彼らと同じアプローチに引き付けられ、企業を彼らと全く同じやり方で導いてしまうのです。

そして、ここに恐ろしい現実があります。

もし、あなたが世の中のビジネスのやり方に従っているだけなら、競争相手に対する競争優位性は一切ありません！

もし、あなたが私が挙げた 9 つの方法に頼っているだけなら、ビジネスにおける「不公平な優位性」を解き放つための最も重要な要素を見逃しているのです。

おそらく、あなたはこう思っていることでしょう。「ジム博士、つまり、私は頭を使うべきではない、チャンスを見てはいけない、財務状況を考えるはいけない、ということですか。」

違います、違います、違います、違います！それは違います！

神様は私たちに「知性」と「健全な精神」を与えてくださいました。それは、私たちが考え、計画し、成長するためのものです。与えてくださった「感情」は、他者への思いやりを深めるためのものです。神様は、それらを活用することを望んでおられます。

ここであなたにやっていただきたいのは、パラダイムシフトを起こすことです。ビジネスにおける不公平な優位性を完全に解き放つためのパラダイムシフトです。

なぜ、このパラダイムシフトが「不公平」というのでしょうか。これが明確な競争優位性なののでしょうか。

それは、あなたが何かに導かれるから、唯一無二の誰かに導かれるようになるからです…

世と世にあるものごとを、愛してはいけません。もし、世を愛する者があれば、父の愛は彼のうちにない。すべて世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、持ち物の誇は、父から出たものではなく、世から出たものである。（ヨハネの手紙一 2 : 15-16）

また「誰」に？！

すべて神の御霊に導かれている者は、すなわち、神の子である。（ローマの信徒への手紙 8 : 14）

第1章 スタディガイド

あなたのビジネスにおいて、最も影響を受けているリーダーシップのトップ3は何ですか。

1.

2.

3.

聖霊に導かれることが、ビジネスにおける不公平な優位性であると考えたことはありますか。

それがあなたとあなたのビジネスの大きな利点となるのはなぜでしょうか。

あなたのリストについて祈り、神に、聖霊以外のものに導かれそうになったときに気づけるよう助けを求めましょう。

2

大きな転換

わたしは父にお願いしよう。そうすれば、父は別に助け主を送って、いつまでもあなたがたと共におらせて下さるであろう。それは真理の御霊である。この世はそれを見ようともせず、知ろうともしないので、それを受けることができない。あなたがたはそれを知っている。なぜなら、それはあなたがたと共におり、またあなたがたのうちにいるからである。

-ヨハネによる福音書 14 : 16-17

上位 2%の人（聖霊に導かれるビジネスリーダー）になるには、パラダイムシフトを起こす必要があります！

これは、ビジネスの世界での何かに導かれる生き方から、神の霊（聖霊）に導かれる生き方へと移行する、非常に大きなパラダイムシフトです！

私もそれを起こさなければならなかったから、知っています。かつて、「理性主導」、「金銭主導」、「革新主導」、「機会主導」、「価格主導」、「プレッシャー主導」、「感情主導」、「プライド主導」で生きていた私は完全に、そして唯一、聖霊に導かれる生き方へと変わることができたのは、私自身にとっても非常に大きな変革でした。

このパラダイムシフトは、世の中（非信者のビジネスリーダー）には理解できません。それは、彼らはその可能性を見出せないか

らではなく、イエスを信じていないからです。彼らの内には神の霊が宿っていないため、不公平な優位性を受け取ることができません。

このパラダイムシフトを始める際、神がどのように私たちを導かれるのか、つまり下記の二つの根本的な方法を確認することが重要です。

「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言で生きるものである。」（マタイ 4：4）

「みことばに心を留める者は幸いを見いだす。」（箴言 16：20）

第一は神の御言葉（聖書）を通して導かれることです。神の完璧で誤りなきみことばは、私たちを教え、励まし、戒め、正し、導きます。

すべては、神のことばから始まります。

「すべて神の御霊に導かれている者は、すなわち、神の子である。…御霊みずから、わたしたちの霊と共に、わたしたちが神の子であることをあかしして下さる。」（ローマ 8：14, 16）

第二は聖霊を通して導かれることです。この箇所は、本書の範囲にとどまらずより深く学ぶ価値があります。

しかし、ここで特に注目すべきはローマ 8：16 の「御霊みずから、わたしたちの霊と共に、わたしたちが神の子であることをあかしして下さる。」という一文です。これは、この「パラダイムシフト」において極めて重要な概念です。

私たちがイエスを受け入れ、新しく生まれ変わったとき、霊も新しくされました。そして今、新しい霊と、神の聖霊があなたの内に共に生きているのです。そのため、あなたの霊は、聖霊と「ともに証し」することができるのです。

ともに証しして下さるというのは、単なる情報の受け取りではありません。それは、私たちの内に住まわれる神の存在にいつでもアクセスし、尋ね、求め、導かれることができるということです。

聖霊は「地獄からの脱出カード」ではないという極めて重要な事実について、私たちは同意できるでしょう。残念ながら、今日、多くのクリスチャン（特にビジネスの世界にいる人）は、神が私たちに望んでおられるのは『ただ救われること』だけだと考えています。

教会や書店、インターネットで入手できる素晴らしいリストや記事、聖書研究が数百もあるにもかかわらず、聖霊がどのように教え、導き、語り、保護し、私たちを通して働いているかを探求する中で、ほとんどの信者は聖霊が天国への片道切符であることしか教えられていません。

さらに「ビジネスや仕事の場面で、どのように聖霊に導かれるか」について、学び、訓練され、励まされたことのある人はごく一部の人しかいません。

しかし、聖霊は、あなたのビジネスライフのあらゆる側面において「共に証しする者」としてあなたを導き、助け、成長させ、そして私たちの不公平な優位性を解き放つために常に準備してくださるのです！

2.1. それは可能ですか

門番は彼のために門を開き、羊は彼の声を聞く。そして彼は自分の羊の名をよんで連れ出す。自分の羊をみな出してしまうと、彼は羊の先頭に立って行く。羊はその声を知っているので、彼について行くのである。

-ヨハネによる福音書 10 : 3-4

グローバル経済。要求の厳しい顧客。もっと多くを成し遂げ、より多くを稼ぎ、コストを削減することが求められる絶え間ないプレッシャー。

このようなグローバル化された現代ビジネス世界で、聖霊に導かれることは可能でしょうか。

答えは、迷うことなく「はい！」となります！

それは単に可能というレベルではなく、すぐにでも手が届くものなのです。

聖書全体には、聖霊に導かれた人々の物語がたくさんあります。聖霊は、次のような人々に語りかけ、導かれました。

- アブラハムに「移動の準備をせよ」と命じ、
- モーセに燃える柴から語りかけ、「民をエジプトから導き出せ」と命じ、
- ヨシュアに約束の地を征服させ、
- ネヘミヤにエルサレムの城壁を驚異的な速さで再建させ、
- エステルに王の前に大胆に進み出るよう促し、彼女は命を懸けて行動し、
- ルツにナオミの神に従い、故郷と家族を捨てる決断をさせ、
- ダビデにゴリアテを倒し、イスラエルの偉大な王となる力を与え、
- ソロモンにイスラエルを知恵によって治めるよう導き、
- エリヤにバアルの偽預言者たちを打ち負かせ、
- エリシャにエリヤの霊の二倍を求める大胆な願いを抱かせ、
- ヨナに神のことばを宣べ伝えさせ、敵対する地を悔い改めに導き、
- ヨセフとマリアに結婚し、婚外で宿った神の御子を生むという使命を受け入れさせ、
- シメオンとアンナに、まさにイエスが神殿に捧げられるその時にそこにいるよう導き、
- ルカに、自身の名を冠する福音書を書くよう導き、
- ペテロに、新約聖書で最初に記録された説教を語らせ、一度に3,000人以上を救い、

大きな転換

- アナニアに、エルサレムの聖徒たちの敵であったパウロ（後のパウロ）の元へ行かせ、
- パウロにおいては、ほぼ全ての行動において導かれ、
- ヨハネに、「ヨハネの黙示録」を書かせ
- そして、その他の数え切れないほどの物語！

これらは、聖霊に導かれた人々のほんの一例にすぎません。そして、神の御子ご自身もこう言われました。

さて、イエスは彼らに答えて言われた、「よくよくあなたがたに言うておく。子は父のなさることを見ている以外に、自分からは何事もすることができない。父のなさることであればすべて、子もそのとおりにするのである。（ヨハネによる福音書 5：19）

率直に言って、上位 2%の人であるあなたも、彼らと何ら変わりはありません。なぜなら、彼らとまったく同じ聖霊が、あなたの内に生きているからです。

では、今日のビジネスの世界で、聖霊に導かれることは可能でしょうか。

もちろんです！それには、ほんのわずか「からし種ほどの信仰」（マタイ 17：20）さえあれば、この「パラダイムシフト」を起こすことができます！

2.2. なぜ「誰」へと 転換するのか

ここで、大きな転換を進めるべき強力な 6 つの理由をご紹介します。

1：聖霊は神の御心を知っている。

しかし、聖書に書いてあるとおり、／「目がまだ見えず、耳がまだ聞かず、／人の心に思い浮びもしなかったことを、／神は、ご自分を愛する者たちのために備えられた」／のである。そして、それを神は、御霊によっ

てわたしたちに啓示して下さったのである。御霊はすべてのものをきわめ、神の深みまでもきわめるのだからである。いったい、人間の思いは、その内にある人間の霊以外に、だれが知っていようか。それと同じように神の思いも、神の御霊以外には、知るものはない。

-コリントの信徒への手紙一 2 : 9-11

多くの人は、世界的に有名な CEO やビジネスの専門家の話を聞くための講演会に参加することは素晴らしいことだと考えます。成功したリーダーの指導を受け、彼らの知恵や経験に触れることは、確かに貴重な体験になるでしょう。ビジネスの専門家の話を聞くこと自体に、何ら問題はありません。しかし、ここで言いたいのは、「彼らの言葉をすべて、神のことば（聖書）と、あなたの内に生きる聖霊の証しを通してフィルターにかけること」です。（これについては後ほど詳しく述べます。）

あらゆるビジネスの課題、困難、障害、チャンス、意思決定において、人間の専門家を頼るのではなく、あなたの内におられる神の霊を求めの方がどれほど素晴らしいでしょうか。

うわぁ！この二つの選択肢を比べることすらできません！

私たちは常に、まず神の知恵を求めましょう。神は、どんな人物のアイデアよりも、私たちが御心に従ってビジネスを営むことを望んでおられるのです！

2：聖霊は私たちのビジネスのために神の知恵を惜しみなく与えてくださる

ところが、わたしたちが受けたのは、この世の霊ではなく、神からの霊である。それによって、神から賜った恵みを悟るためである。

-コリントの信徒への手紙一 2 : 12

神はすでに、ご自身のすべての知恵と計画を聖霊に明かされています。それは、私たち自身や私たちのビジネスのための計画であ

り、私たちの理性では到底理解できないことさえも含まれています。聖霊は、望まれる時と私たちが求めるときに、それらを明らかにしてください。

さらに素晴らしいことに、聖霊のアドバイスは完全に無料です！その導きはすでにあなたの内に生きており、あなたの霊とともに証しているのです。私たちがすべきことは、ただ求めることだけです。（この方法については、本書の後半でさらに詳しく説明します。）

3：聖霊はすべての真理を知っている。

けれども真理の御霊が来る時には、あなたがたをあらゆる真理に導いてくれるであろう。それは自分から語るのではなく、その聞くとこを語り、

-ヨハネによる福音書 16：13a

上位 2%の人であるあなたの内には、この宇宙で最も偉大なコンサルタントがすでに生きておられます。聖霊の真理によって導かれるなら、あなたの会社、あなたの従業員や同僚、取引先や供給業者、顧客や地域の人々、あなたのビジネスに関わるすべての人々に対して、確かな導きを受けることができます。

聖霊は決して嘘をつかず、決して誤解を招かず、決して事実を過小評価せず、決してあなたが知るべきことを見落とすことはありません。さらに、聖霊の導きによる真理は、あなたを自由にします！「また真理を知るであろう。そして真理は、あなたがたに自由を得させるであろう」（ヨハネ 8：32）その自由こそ、神があなたのビジネスに望んでおられるすべてを実現するためのコツなのです！

4：聖霊はあなたのビジネスの未来を知っている。

...きたるべき事をあなたがたに知らせるであろう。

-ヨハネによる福音書 16：13b

ヨハネは今、何と言いましたか。聖霊が「これから起こることを知らせる」と？

ちょっと想像してみてください。あなたのビジネスにおいて、今日、明日、そして未来に直面するすべてのことをすでに知っているコンサルタントが、24 時間 365 日いつでもあなたのそばにいるとしたら？

すごいことでしょう！

これは、聖霊が毎朝あなたに「今日やるべきことリスト」をテキストやメールで送ってくれるという意味ではありません。しかし、聖霊は完璧なタイミングで、あなたを一步一步導き、あなたのビジネスが神の目的を果たす道へと導いてくださいます。

時には、聖霊が与えて下さった神の指示は、論理的にはまったく理解できないかもしれません。例えば…

- わたしが示す山であなたの子を燔祭としてささげなさい（創世記 22 : 9）
- 「七日間、町の周りを回りなさい。そしてラッパを吹き鳴らせ。すると城壁は崩れ落ちる。」（ヨシュア記 6 : 3-4）
- 「泥水の川に七回身を浸せば、ツァラアト（重い皮膚病）が癒される。」（列王記第二 5 : 10）
- 「唾と泥を目に塗れば、再び見えるようになる。」（マルコ 8 : 23）

多くの場合、聖霊が指示されたことは論理的には全く理解できませんでした。しかし、聖霊に従う者たちは、常に勝利し、常に成功し、常に祝福を受けました。

5：聖霊はあなたを豊かさへと導いてくださる

またあなたの身から生れるもの、地に産する物、家畜の産むもの、すなわち牛の子、羊の子は祝福されるであろう。またあなたのかごと、こねばちは祝福されるであろう。あなたは、はいるにも祝福され、出るにも祝福されるであろう。

-申命記 28 : 4-6

主があなたに与えると先祖に誓われた地で、主は良い物、すなわちあなたの身から生れる者、家畜の産むもの、地に産する物を豊かにされるであろう。主はその宝の蔵である天をあなたのために開いて、雨を季節にしたがってあなたの地に降らせ、あなたの手のすべてのわざを祝福されるであろう。あなたは多くの国民に貸すようになり、借りることはないであろう。

-申命記 28 : 11-12

神は豊かさと増加の神であり、決して欠乏や減少の神ではありません。神の望みは、ご自身の子どもたちを祝福することです。

聖霊は、私たちを常に最善の道へと導きます。最良の従業員に出会えるように、最良の顧客を得られるように、最良の機会をつかめるように。また、聖霊はあなたを財務的損失や悪い取引、間違ったパートナーシップや同盟から遠ざけてくださいます。

聖霊が私たちを破滅に導かれることは決してありません。（あなたが見えない何かより悪いものから救う場合を除きます！）

ビジネスにおいて聖霊に導かれることは、神の豊かさの中で生きる最良の方法です！

6：聖霊はあなたの最も重要な助言者、コンサルタント、そしてコーチである

心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。すべての道で主を認めよ、そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。

-箴言 3：5-6

あなたがこの転換を決断するとき（そして、私にはあなたがすでに決意していると感じます）、聖霊はあなたに次のことを示してください。

- 行くべき時
- 留まるべき時
- 立ち止まるべき時
- 築くべき時
- 投資すべき時
- 提携すべき時
- 避けるべき時
- 延期すべき時
- 待つべき時
- 拡大すべき時
- 移動すべき時
- 準備すべき時
- 雇うべき時
- 解雇すべき時
- 買うべき時
- 売るべき時
- 逃げるべき時！

聖霊こそ、あなたの最も信頼すべきビジネスアドバイザーであり、コンサルタントであり、コーチであるべきなのです。

2.3. あなたの本当の敵

盗人が来るのは、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためにはほかならない。

-ヨハネによる福音書 10 : 10a

私たちの本当の敵は、競争相手でも、供給業者でも、銀行でも、従業員でもありません。

本当の敵は、市場の状況でも、グローバル競争でも、資金繰りの問題でもありません。

本当の敵は、サタンです！

サタンこそ、あらゆる手を使って、あなたを打ち負かし、気を散らし、神の御声に導かれることから逸れさせようとする者です。神があなたと直接つながる手段である聖霊によって導かれることを、何としてでも妨げようとします。

サタンは、私たちをこの世の価値観に従わせたいのです。なぜなら、彼はこの世を支配しているからです。（エペソ 2 : 2）

しかし、神は、あなたが御霊によって導かれることを強く望んでおられます。なぜなら、それこそ、神が支配しているものだからです。（ローマ 8 : 14-16）

わたしたちの戦いは、血肉に対するものではなく、もろもろの支配と、権威と、やみの世の主権者、また天上にいる悪の霊に対する戦いである。（エフィソの信徒への手紙 6 : 12）

今こそ、ビジネスの中で本当の戦いに目を向ける時です。

それは、家庭においても直面するのと同じ戦いです。つまり正しさと間違い、善と悪の戦いです。

今こそ、敵に思い出させる時です。彼はすでに敗北していることを、2,000年前、十字架の上で打ち負かされたことを。

今こそ、彼に宣言する時です。「お前は私のビジネスを支配できない。影響を与えることもできない。私は今、聖霊に導かれているのだから！」と

そういうわけだから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ちむかいなさい。そうすれば、彼はあなたがたから逃げ去るであろう。(ヤコブの手紙4:7)！

2.4. 最高のビジネス決断

あなたがたは、この世と妥協してはならない。むしろ、心を新たにすることによって、造りかえられ、何が神の御旨であるか、何が善であって、神に喜ばれ、かつ全きことであるかを、わきまえ知るべきである。

-ローマの信徒への手紙 12:2

あなたがこれまでに下すビジネス上の決断の中で、最も重要な決断は「聖霊に導かれるリーダーになること」です。

他のどんなビジネス上の決断も、…

- これほどあなたをワクワクさせ、活気づけることはないでしょう。
- これほど日々の生活に取り入れ、実践することが挑戦的なものはないでしょう。
- これほどあなたの組織全体に、より大きな霊的な力を解き放つことはないでしょう。
- これほど家族や友人、従業員、顧客から誤解され、時には嘲笑されることもないでしょう。
- これほど地上と永遠の両方において、大きな報いをもたらすものはないでしょう。
- これほど敵（サタン）とその軍勢から、激しい攻撃を受けるものもないでしょう。

どんな決断と比べても、これこそ他のすべてを凌駕する決断です。

そして、この決断は、あなたの審判の日において、イエスが御父の前であなたのためにどのように証しされるかにも関わるのです。

問われるべきことは、ただひとつ、「私は聖霊に導かれるリーダーになるのか。それとも、世に導かれるリーダーのままにいるのか」ということです。

私にはわかります。あなたはすでに決断しています。私の霊は、あなたがこの「パラダイムシフト」を起こす準備が整っていると感じています。

しかし、その前に、あなたは、これから避けられない「障害」に備えなければなりません。

第2章スタディガイド

あなたの国において、ビジネスで完全に聖霊に導かれることは可能だと思いますか。その理由は？

あなたがビジネスにおいて完全に聖霊に導かれるよう転換する上で、最大の課題は何だと感じますか。

サタンがあなたのビジネスにどのように影響を与えていると感じますか。

聖霊に導かれることで、サタンの「盗み・殺し・滅ぼす」働きをどのように打ち破ることができるか、リストを作成してください。

3

障害

わたしたちは、四方から患難を受けても窮しない。途方にくれても行き詰まらない。迫害に会っても見捨てられない。倒されても滅びない。

-コリントの信徒への手紙二 4 : 8-9

パウロは、福音を宣べ伝えるために直面しなければならない試練を知っていました。それでも彼は主から与えられた召命を果たすことを決して諦めませんでした。

では、このパラダイムシフトを起こすことで、鞭打ち、投獄、難破、その他の苦難を経験することになるのでしょうか。いいえ、しかし、その可能性はあります。この「グローバル版」を読んでいる皆さんの中には、キリスト教徒として人生のあらゆる側面で厳しく迫害される国に住んでいる方もいらっしゃるでしょう。ビジネスにおいて聖霊に導かれるようになろうとすると、大きな障害に直面することもあります。

主が私に、営利目的のスピーキング&コンサルティング会社を辞め、信仰に基づいたビジネスミニストリーを立ち上げるよう召されたとき、正直に言うと…アメリカ国内でも、大きな試練を経験しました。

長年私を雇っていたスピーカーズ・ビューロー（講演者斡旋の専門会社）は、私がクリスチャンとしてビジネスを行うことを知ったら、まるで私がツァラアト（重い皮膚病）にかかったかのよう私を切り捨てました。

潜在的なクライアントは、この人は従業員を改宗させるためにやってきたのではないかと恐れ、逃げていきました。

私の新たなターゲット市場である「上位 2%の人」も、信仰を持ってビジネスの世界で新しいメッセージを発信する者としての私を知りませんでした。

その時点までの 20 年間、私の講演、書籍、教材、ブログなどはすべて世俗的な内容であり、信仰の要素はほとんど含まれず、時折、適切な場面で御言葉を織り交ぜることはありましたが、それはあくまで控えめなものでした。

そして、57 歳の私は自宅を拠点とする小さなビジネスアドバイザーとして、ゼロからの再出発を余儀なくされました。

しかし、神は私たちに必要なものをすべて備えてくださいました。確かに、数年間は苦しい時期を経験しましたが、私たちは一度も、住宅ローンの支払い、食事、息子の学費、その他必要なものを欠くことはありませんでした。（フィリピの信徒への手紙 4：19）

私自身も、パラダイムシフトを経た後、多くの新たな障害に直面しました。あなたもそうなるでしょう。

下記は私が直面した主な障害のいくつかを紹介しますが、あなたも、これから同じような障害を経験するか、すでに経験しているかもしれません。

しかし、希望を持ってください。この章の最後に、私が学んだ「障害を乗り越え、聖霊に導かれるリーダーになるためのコツ」を共有します。

3.1. 自然なことではない

生れながらの人は、神の御霊の賜物を受けられない。それは彼には愚かなものだからである。また、御霊によって判断されるべきであるから、彼はそれを理解することができない。しかし、霊の人は、すべてのものを判断するが、自分自身はだれからも判断されることはない。「だれが主の思いを知って、彼を教えることができようか」。しかし、わたしたちはキリストの思いを持っている。

—コリントの信徒への手紙— 2：14-16

障害

あなたは、もちろん私も、これまで「ある特定の方法」、つまり神の御国のやり方ではなく、この世のやり方でビジネスを行うように教えられてきました。

私たちは、大半下記のような「世の中のビジネスの方法」を学んだり、上司から指導を受けたりしてきました。

- 理性に基づいて意思決定する（理性主導）
- リスクとリターンを分析する（機会主導）
- 利益を増やし、コストを削減する（金銭主導）
- 最新の生産性向上システムやソフトウェアを導入する（革新主導）
- 最新のビジネスアイデアを統合する（専門家主導）
- 迅速な意思決定を下す（プレッシャー主導）

何年も、あるいは何十年も、この世のビジネスのやり方で「洗脳」されてきた結果、一步引いて聖霊に最善の道を示してもらおうと考えること自体、稀なことになっています。

たとえ、それがポジティブな変化であったとしても（例えば「パラダイムシフト」）、最初はとても不自然に感じるでしょう。なぜなら、それは今まで一度も経験したことのないやり方だからです。

でも、大丈夫です！一度「聖霊に導かれる」働き方を始め、成功や超自然的な結果を目の当たりにすると、聖霊に導かれるのが、自然な働き方になるのです！

3.2. はっきり見えない

ところが、マルタは接待のことで忙がしくて心をとりみだし、イエスのところにきて言った、「主よ、妹がわたしだけに接待をさせているのを、なんともお思いになりませんか。わたしの手伝いをするように妹におっしゃってください」

—ルカによる福音書 10 : 40

マルタの視点を少し考えてみましょう。

マルタにとって、大勢の客のために食事を準備するには、急がなければなりません。大勢の人が集まり、イエスが教え、人々はお腹を空かせていました。

イエスが教え終わったら、みんなのために盛大な食事を準備しておくべき……そうよね？ どうして誰もこの明らかなことが分からないの？ 特に、どうしようもない、私の怠け者の妹、マリア！ 最初から手伝うべきなのに、イエスの話を聞くために座り込んで、時間を無駄にしているなんて！ 彼女はもっとわきまを返さなきゃ！

マルタはついにイエスの教えを中断させ、マリアを台所に行かせて手伝わせるように、イエスに頼んだのです。

イエスの教えを中断させ、大勢の群衆の前でマリアを非難し、さらにはイエスに命じるようお願いするなんて（だって、イエスは当然私に同意するはず！）、その大胆さを想像してみてください。

それはあまりにも明白……ですよ。

私たちは、目に見えて明らかなことに導かれるのは簡単ですが、聖霊によって導かれることは、必ずしも明らかではないかもしれません。

世の中のやり方でビジネスをする場合、明らかに見えるのは

- 現金の流れを助けるために仕入れ先への支払いを数日延ばすこと
- 遅刻ばかりする従業員を解雇すること
- 将来性のある村や都市に事業を拡大すること
- 長年の仕入れ先との契約を打ち切り、安価な新しい業者に切り替えること
- 予算削減のために研修費を削減または廃止すること

ビジネスにおいて聖霊に導かれることは、必ずしも最も明らかな選択とは限りません。聖霊を通して、神の国の見えにくい道を見分ける方法を学ばなければなりません。

これについては後ほど詳しく説明します。

3.3. それは人気なことではない

そのとき、弟子たちが近寄ってきてイエスに言った、「パリサイ人たちが御言を聞いてつまずいたことを、ご存じですか」。

-マタイによる福音書 15 : 12

人々は大声で叫びながら、耳をおおい、ステパノを目がけて、いっせいに殺到し、彼を市外に引き出して、石で打った。これに立ち合った人たちは、自分の上着を脱いで、サウロという若者の足もとに置いた。

-使徒言行録 7 : 57-58

テサロニケのユダヤ人たちは、パウロがベレヤでも神の言を伝えていることを知り、そこにも押しかけてきて、群衆を煽動して騒がせた。

-使徒言行録 17 : 13

これらの劇的な聖句では、生々しい現実を示されています。つまり、ビジネスにおいて聖霊に導かれているという啓示を得たとしても、誰もがそれを快く受け入れ、「ハレルヤ！」と歓声を上げるわけではないのです。

多くの人、いやほとんどの人にとって、新しい「不公平な優位性」に関する啓示を理解するのは容易ではありません。

中には、あなたを嘲笑し、軽蔑する人さえいるかもしれません。そうです、ビジネスにおいて聖霊に導かれることは決して人気のある道ではなく、よく耳にする典型的な侮辱のひとつに、「あの人は神の御声が聞こえたと思っているよ！」というものがあります。

しかし、それこそ重要なポイントなのではないでしょうか。

聖書は、神の御声が聞き取れた人々の長くて力強い物語そのものです。アダム、アブラハム、モーセ、ヨセフ、サムエル、ダビ

デ、ソロモン、エレミヤ、イザヤ、エリシャ、すべての使徒たち、そして何よりもイエスご自身。

ビジネスにおいて「不公平な優位性」を受け入れることは世間に人気がないかもしれませんが、もし懐疑的な人々や嘲る者があなたの前に現れたとしても、あなたは素晴らしい仲間たちと同じ道を歩んでいるのだと考えてください。

3.4. 自分の信仰が十分に強いという確信がない

イエスは彼に言われた、「もしできれば、と言うのか。信ずる者には、どんな事でもできる」。その子の父親はすぐ叫んで言った、「信じます。不信仰なわたしを、お助けください」。

-マルコによる福音書 9 : 23-24

誘惑に陥らないように、目をさまして祈っていなさい。心は熱しているが、肉体が弱いのである。

-マタイによる福音書 26 : 41

しかし、わたしはあなたの信仰がなくならないように、あなたのために祈った。それで、あなたが立ち直ったときには、兄弟たちをカづけてやりなさい。

-ルカによる福音書 22 : 32

この障害は最も困難なものかもしれません。

時には、自分の信仰の深さを疑い、自分が耐えられるほど強いかどうか自問することがあるでしょう。聖書に登場する霊的な偉人たち——カレブやパウロと比べてしまい、すぐに自分は到底及ばない……自分を成功させるほど信仰が足りないのではないかと思うこともあるかもしれません。

障害

これは、敵（サタン）が最もよく仕掛けてくる主要な障害のひとつでもあります。イエスにさえこの疑いを投げかける大胆なサタンのことです（マタイによる福音書 4 : 3, 5, 8 を参照）。

では、十分な信仰を持つために何が必要でしょうか。

そこで主が言われた、「もし、からし種一粒ほどの信仰があるなら、この桑の木に、『抜け出して海に植われ』と言ったとしても、その言葉どおりになるであろう。（ルカによる福音書 17 : 6）

信仰というものは、救いを通して私たちをイエスとの永遠の関係へと導き、天国で永遠に共に生きるという約束をもたらしました。

したがって、信仰は確かに十分に強いのです。たとえからし種ほどの小さな信仰であったとしても、聖霊に導かれビジネスリーダーとなるのに十分なのです。

3.5. 失敗を恐れる

ペテロは「鶏が鳴く前に、三度わたしを知らないと言うであろう」と言われたイエスの言葉を思い出し、外に出て激しく泣いた。

—マタイによる福音書 26 : 75

あなたは生の人間でしょう。私もです。それは、私たちが時に神の栄光に達し得ないことを意味します（ローマの信徒への手紙 3 : 23）。

この新たな旅を始めるにあたり、あなたは途中でいくつかの失敗をするかもしれません。しかし、たとえ失敗したとしても、忘れないでください。あなたは赦されていることを。

もし、わたしたちが自分の罪を告白するならば、神は真実で正しいかたであるから、その罪をゆるし、すべての不義からわたしたちをきよめて下さる。
（ヨハネの手紙一 1 : 9）

ビジネスにおいて聖霊に導かれるようになる、時には間違ふこともあるかもしれませんが、しかし、歩みを止めずに進み続けてください。そして進み続けるうちに、あなたの内にある聖霊の力がますます強くなるにつれて、失敗はどんどん減っていくでしょう。

私たちが間違いを繰り返してしまうのは、間違った霊的なチャンネルに耳を傾けているからです！

聖霊の声をより明確に聞くことを学ぶにつれ、あなたが成長し、そしてビジネスの成長のために神が語られることを聞き逃すことはほとんどなくなるでしょう。

間違ふことへの恐れが、聖霊に導かれる人生を情熱的に追い求めることの妨げにならないようにしてください。

3.6. 強く始めても途中で挫折する

イエスは、「おいでなさい」と言われたので、ペテロは舟からおり、水の上を歩いてイエスのところへ行っただ。しかし、風を見て恐ろしくなり、そしておぼれかけたので、彼は叫んで、「主よ、お助けください」と言った。イエスはすぐに手を伸ばし、彼をつかまえて言われた、「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか」。ふたりが舟に乗り込むと、風はやんでしまった。

-マタイによる福音書 14 : 29-32

聖書の中で水の上を歩いた人物は二人いました。イエスとペテロです。

ペテロは力強く歩みを始めました。彼は信仰を持って舟から降り、イエスを見つめ、イエスの声に耳を傾けました。荒れ狂う水、風、波など、周囲の状況には一切気を取られませんでした。

しかし、ペテロは力強く歩み始めたものの、すぐに揺らぎました。それはイエスから目を離してしまった瞬間でした。

新しい、ワクワクさせるビジネスの冒険を始めるとき、力強くスタートを切るのは簡単です。特に、「上位 2%の人」として主と

共に新たなビジネスの冒険を始めることは、何よりもワクワクさせるものです。

しかし、一度「聖霊に導かれるリーダー」として完全にコミットしたら、もう後戻りはできません。なぜでしょうか。それは、一度コミットしたら、イエスはあなたが最後までやり遂げることを期待されるからです。

ビジネスにおいて聖霊に導かれることは、最後まで走り抜くための完全なコミットメントを要求します。まさにパウロが語ったように。

…しかし、わたしは自分の行程を走り終え、主イエスから賜った、神のめぐみの福音をあかしする任務を果し得さえしたら、このいのちは自分にとって、少しも惜しいとは思わない。（使徒言行録 20 : 24b）

私が信仰の中で尊敬する英雄の一人がカレブです。彼の物語を読むたび、学ぶたびに、私は胸が高鳴ります。

約束の地へ入るようイスラエルの民を説得しようとしたとき、カレブは 40 歳でした（民数記 14 : 7）。カレブとヨシュアの二人だけで 40 年の荒野の旅を生き延びました。それは、カレブには「異なる霊」があったからです（民数記 14 : 24）。

80 歳になったカレブは、ヨシュアとともにイスラエルの軍を率い、約束の地へ進軍し、次々と王国を征服していきました。そして 45 年待った後、神がヨシュアに土地を分配するよう指示されたとき、ヨシュアはカレブに好きな土地を選ぶ権利を与えました。

カレブの返答は、「力強く歩み始め、決して揺らがない生き方の輝かしい手本です。

主がこの言葉をモーセに語られた時からこのかた、イスラエルが荒野に歩んだ四十五年の間、主は言われたように、わたしを生きながらえさせてくださいました。わたしは今日すでに八十五歳ですが、今もなお、モーセがわたしをつかわした日のように、健やかです。わたしの今の力は、あの時の力に劣らず、どんな働きにも、戦いにも堪えることができます。それで主があの日語られたこの山地を、どうか今、

わたしにください。あの日あなたも聞いたように、そこにはアナキびとがいて、その町々は大きく堅固です。しかし、主がわたしと共におられて、わたしはついには、主が言われたように、彼らを追い払うことができるでしょう」。(ヨシュア記 14:10-12)

85歳になったカレブが選んだのは、かつて他の10人の斥候たちが恐れた(彼に40年間荒野をさまよわせる原因でもあった)巨人たちが住む地でした。

カレブのような人物こそ、私がビジネスと人生において目指す姿です。

彼の生き方こそ、私が手本としたいモデルです!

カレブは、力強く始め、力強く歩み続け、決して揺らがなかった驚くべき模範です。

私のビジネスのレースは、まだ終わっていません。あなたと同じように、私も最初に「聖霊に導かれることを決意したとき」には、力強くスタートしましたが、プレッシャー、不確実性、失われたビジネスチャンス、そして体の弱さが、疑いや不安、失望となって私の心に入り込もうとしました。

しかし、私はペテロのように目をそらすことにしませんでした。私はイエスを見つめ続け、聖霊の声を聞くことを選びました。

私はパウロのように、最後まで走り抜くことを選びました。

私はカレブのように、力強く始め、力強く歩み続け、決して揺らがないと決めたのです!

あなたが聖霊に導かれるビジネスのレースにおいて、より強くなることをお祈りいたします。

3.7. やり方が分からない

「さあ立って、町には行って行きなさい。そうすれば、そこであなたのなすべき事が告げられるであろう」。

-使徒言行録9:6

パウロは、自らの働きにおいて「新たな不公平な優位性」をどのように活用するかを知りませんでした。学ぶ必要があったと思っただけです。

私が「聖霊に導かれるビジネスマン」になる旅を始めたとき、何をすればいいのかまったく分かりませんでした。何をすべきか、どうすればよいのかを、パウロと同じように、私は学ばなければなりません。

私は決して、「ビジネスにおいて完全に聖霊に導かれる方法」のすべての答えを持っているわけではありません。

しかし、これまでに学んできたことを、あなたにお伝えすることはできます。

この本を読んでいる（または聞いている）価値もここにありません。

聖霊が私にこの本を書くように導かれたのです。私は教えられたことをあなたに！私はただ、彼に導かれる方法を学んでいたのです。

聖霊は私にこう語られました。「この本を書きなさい。私があるあなたに教えたことを、私の民にも教えるために！」

あなたはすでに、私が学んだことの一部を読んだり聞いたりしました。

それでは、さらに進んでいきましょう！

3.8. 障害を克服するためのコツ

障害（名詞）：進展を阻むもの、または目標の達成を妨げるもの。

私たちが「世の中のやり方に従うビジネスリーダー」から「聖霊に導かれるビジネスリーダー」へと転換する際に、どのような障害（ロードブロック）が待っているのかを把握することは重要です。それ以上に重要なのは、それらをどのように乗り越えるかを知ることです。

敵（サタン）は、ビジネスにおいて聖霊の力が解き放たれるのを妨げるために、あらゆる障害を仕掛けてきます。彼はあらゆる手段を使い、小さなものから大きなものまで、さらには圧倒され

るような障害を道の上に置いてくるでしょう。彼は、これまでに取り上げた 7 つの障害を何度も思い出させるだけでなく、彼の悪趣味でさらにいくつか追加してくるかもしれません。

それを覚悟してください。

なお、敵が仕掛ける障害は、ほとんどの場合、（あなたがそれらを永続的なものにしてしまわない限り）一時的なものであることを忘れないでください。また、実際には不要な妨げであり、あなたの道は依然として進み続けることができるのです！

敵はあらゆる手を尽くした後、私たちを再び彼のゲームへと引きずり、彼のルールのもとでビジネスをさせようとするでしょう。

しかし、私が学んだ障害を乗り越えるためのコツは、まず下記の力強い聖句を暗記することです。

あなたがたは、この世と妥協してはならない。むしろ、心を新たにすることによって、造りかえられ、何が神の御旨であるか、何が善であって、神に喜ばれ、かつ全きことであるかを、わきまえ知るべきである。（ローマの信徒への手紙 12：2）

それから、その聖句を自分の言葉で言い換えます。たとえば、こんな感じですよ。

私は、この世のビジネスのやり方に無理やり合わせるのではなく、聖霊を通して心を新たにすることで、善で、神に喜ばれた、完全な御旨に従ったやり方でビジネスを推進します。

コツは、心（マインド）を新たにすることです！

この戦いは、あなたの心の中から始まります。それは、あなたが「聖霊の力によって、神がビジネスであなたに望まれる姿へと変えられる」のを本当に受け入れることから始まるのです。

そして、この戦いは、ビジネスの中で聖霊を完全に解き放つ方法を学んだときに終わります！

次のステップ：あなたのビジネスで聖霊の力を完全に解き放つ準備をしましょう！

第3章スタディガイド

7つの障害（ロードブロック）のうち、あなたにとって克服するのが最も困難な3つはどれですか。なぜ、それがあなたにとって挑戦となるのでしょうか。

1.

2.

3.

これらの課題を克服するための計画/取るべき行動は何ですか。

ローマの信徒への手紙 12：2 は、あなたにとって障害を克服する上で、どのような意味を持っていますか。

4

準備の仕方

外で、あなたの仕事を整え、畑で、すべての物をおの
れのために備え、その後あなたの家を建てるがよい。

—箴言 24 : 27

準備することは…

- これから行うこと、または予期している出来事に向けて、自分を整えること
- 特定の目的、使用、または活動のために事前に準備を整えること
- 適切な精神状態にすること
- 事前に計画を立てること
- 準備を整えること

私は 6 歳のときにスポーツを始めました。野球、バスケットボール、ゴルフと、さまざまな競技を経験する中で、私はすぐに「良い選手になるには、試合に出るだけでは不十分だ」ということを理解しました。チームに選ばれたり、試合で活躍したりするには、適切に準備するための時間、エネルギー、努力を投資しなければならなかったのです。

ゴルフを始めたときのことを今でも鮮明に覚えています。最初のクラブセットを父が買ってくれたときの興奮、ドライバー、5番アイアン、9番アイアン、そしてパターなどを手にした私は、まるで憧れのスポーツヒーローサム・スニードになったかのように感じました！しかし、実際には、ラウンドをプレーするための準備がまったく分かっていませんでした。

父は、クラブのグリップ、正しいスイング軌道、狙いを定める方法、フィニッシュの作り方を優しく具体的に教えてくれました。準プロの元野球愛好家として、正しく準備することがどれほど重要であるかを知っており、私のゲームへの愛をうまく引き出してくれました。（今日、私は11のハンディキャップでプレイしているので、いつでも誘ってください！）

年齢を重ねるにつれ、私はスポーツや人生で優れた成果を出すためには、集中した準備が絶対に必要であることを、より深く理解するようになりました。

これは、あなたがビジネスにおいて聖霊の力を解き放とうとしている今も、まったく同じです。

あなたは、準備をしなければなりません。

あなたは、旅の次のステップに向けて、心と霊を整えるための時間とエネルギーを投資しなければなりません。

次は聖霊の力をビジネスで解き放つために準備すべき5つの領域を紹介します。

4.1. 祈るだけでは足りない

そして、ムシヤのあたりにきてから、ビテニヤに進んで行こうとしたところ、イエスの御霊がこれを許さなかった。

-使徒言行録 16 : 7

このセクションのタイトルに少し驚きましたか。祈り以上に大切なものがあるなんて、一体どういうことでしょうか。祈りこそ、信仰者として最も重要な行いではないのかとおもうかもしれません。

どうか誤解しないでください。私は決して、祈りの力を軽視しているわけではありません！ビジネスにおいて聖霊に導かれることのすべては、祈りから始まります。祈りは決して、二流の「スピリチュアルなビジネス戦略」などではありませんし、そうであってはならないと思っております。

しかし、ビジネスにおいて完全に神の御霊に導かれることは、祈りだけでは成し遂げられません。なぜでしょうか。

「上位 2%の人」として完全に献身している人でさえ、祈りが単なるカレンダー上の未実行予定になってしまっているケースがあまりにも多いのです。たとえば、ビジネスのための祈りはこうなります。朝 6:45 になったら、「よし、数分間の祈りの時間だ！」とチェックボックスにチェックを入れて終わるかもしれません。

また「あっ、忘れてた！仕事に行く前に、急いで何か祈らなきゃ！」という形で、慌ただしく済ませてしまうかもしれません。

最悪の場合、祈りが「神よ、どうかこのビジネスを救ってください！」という最後の手段になってしまうかもしれません。

正直に言うと、私は上記の三つのことをすべてやってしまったことがあります。あなたの場合はいかがでしょうか。

たとえあなたとあなたのチームが、時間、エネルギーを費やし信念を込めて、真剣に祈る時間を確保していたとしても、祈りだけでは、私たちの不公平な優位性を完全に解き放つことはできません。

不公平な優位性を解き放つには、祈りだけでは不十分です。完全な霊的覚醒が必要です！

霊的に敏感であれ

聖霊は、常にあなたの内に、そしてあなたの周りで働いています。それは、時に繊細な形で、時に明白な形で現れます。しかし、いつも働いておられるのです。

不公平な優位性をビジネスで解き放つ準備をする際、霊的覚醒は2つの主要なレベルがあります。

レベル 1：個人的な霊的覚醒

霊的覚醒は、聖霊があなたの内でどのように働いているかを意識的に見極めることから始まります。ご自身の霊的感性を高めるために、まずは以下の質問に答えてみましょう。

- 今日、聖霊は私に何を語っているか。
- 今日、聖霊は私に誰へ手を差し伸べるよう促しているか。
- 聖霊は、私に将来何をしよう導いているか。

今すぐ 15 分取り、静かな場所でこれらの問いに対する答えを書き出してください。なぜ「今」なのかというと、霊的覚醒を研ぎ澄ませ、聖霊があなたに何を語っているかを聞くための最初の重要なステップだからです。

下記の内容をプリントアウトして、気づいたことを書き留めてください。

今日、聖霊は私に何を語っているか。

今日、聖霊は私に誰へ手を差し伸べるよう促しているか。

聖霊は、私に将来何をしよう導いているか。

この 3 つの質問を、毎日自分に問いかけてください。そうすることで、霊的覚醒はより明確に、より意識的になっていきます。

レベル 2：ビジネスにおける霊的覚醒

個人的な霊的覚醒を発展させ、洗練させるにつれて、次にビジネスの霊的覚醒に焦点を当てることができます。

ここで私の自分の体験を紹介します。数年前、私は上位 2% の人のある実業家に招へいされました。彼は大きなオフィスビル の 1 フロアを賃借し、余分なスペースを他のクリスチャン企業に転貸して いました。彼のオフィスを初めて訪問するとき、私は強く邪悪な霊の存在を感じました。そこで、私は彼にこのオフィスの前の借主が誰だったのか尋ねました。すると、彼はブランド・ペアレントフッドというアメリカの組織であり、公然と赤ちゃんの中絶を推進している団体だったと答えました。私たちはすぐに祈りを捧げ、オフィスに油を注ぎ、これらの空間に存在する邪悪な霊を取り除きました。

私はレベル 1 の個人的な霊的覚醒の実践に何年も費やした後、ようやくレベル 2 のビジネスの霊的覚醒へと応用する方法を学び始めました。

ここでは、聖霊に完全に導かれるための準備をどのようにすれば学習曲線を短縮できるかを説明します。

もう一度言いますが、以下のいくつかの質問は、聖霊がどのように私のビジネスの内外で動いてくださるかをより認識するのに役立ちました。私はあなたに、これらの意図的なビジネスの霊的質問についての洞察を、今すぐ 15 分間記録するようお願いしたいと思います。

ビジネスにおいて、聖霊の働きをどこで感じたことがあるのか。

現在の状況において、聖霊はどのように働かれるのか。

神が与えてくださった不公平な優位性

ビジネスの内外では、聖霊は誰を導いておられるのか。

同僚-マネージャー、監督者、最前線のスタッフ、臨時スタッフ

顧客-地域、国内、国際的な顧客

関係者-ベンダー、サプライヤー、取締役会、非顧客の支持者

地域社会-私たちがサービスを提供する地理的地域

今後の活動、プロジェクト、コミュニケーション、またはビジネス取引において、より聖霊に導かれる必要があるのはどこか。

報酬

時が経つにつれ、私たちは自分自身とビジネスのために、より大きな個人的およびビジネスの霊的覚醒を意図的に求めるようにな

ります。この本をここまで読み進めている時点で、神はすでに私たちとともに働いておられ、私たちがどのようにして神とのつながりをさらに深めていくかを導いてくださいます。

私自身、意図的に祈る時間を持った後、しばしば喜びのあまり涙を流します。それは、神が私の周りの人々に影響を与え、神の栄光のために私をその計画の一部として用いてくださっているからです！

率直に言って、私の個人的およびビジネスの霊的瞑想は、他のどんなことよりも、神の御国に影響を与えるという使命へのコミットメントを新たにしてくれました。

このプロセスを通じて、私は確信しています。何ものも私を止めることはできません！

ようするに、これは単なる祈りではありません。それ以上のものなのです！

祈りに意図的な個人的およびビジネスの霊的覚醒を組み合わせるとき、あなたはすでに最初の一步を踏み出しているのです。それこそ、あなたの不公平な優位性を解き放つ準備なのです！

4.2. 声を聞くだけでは足りない

この人（シメオン）が御霊に感じて宮にはいった。すると律法に定めてあることを行うため、両親もその子イエスを連れてはいつてきたので、

—ルカによる福音書 2 : 27

今や、わたし（パウロ）は御霊に迫られてエルサレムへ行く。あの都で、どんな事がわたしの身にふりかかって来るか、わたしにはわからない。

—使徒言行録 20 : 22

私たちのほとんどは、燃える柴（出エジプト記 3 : 1）、巨大な雲（マタイによる福音書 17 : 5）、さらにはロバ（民数記 22 : 28）

を通して、神の御声が聞こえる形で語りかけてほしいと願っています。

聖書には、人々が実際に物理的な耳で神の聞こえる声を聞いたといういくつかの例があります。しかし、それは例外的な出来事であり、一般的なものではありませんでした。そして、それは今日においても同じです。

聖霊は、私たちに聞こえる声で語っておられるのでしょうか。もちろんです！では、それは頻繁にあることなのでしょうか。少なくとも、私の場合は違います。なぜでしょうか。

それは、聖霊が私の内に住んでおられるからです！神の御霊がすでに私の内におられるのに、わざわざ物理的な音で私の耳に語りかける必要があるのでしょうか。

神の御声を聞くということは、単に「音が聞こえるのを待つこと」ではありません。それは、すでに私の内におられる聖霊と、より深くつながる方法を学ぶことなのです。

神は私たちに語りかけておられる

あなたはきっと、神が語りかけてくださると信じているでしょう。しかし、ふとした瞬間に、こんなことを言ってしまういませんか。「私には神の御声が聞こえない。神は私に語りかけていないのではないか」と。

ここで、無料のコーチングアドバイスをお伝えします。二度とそう言わないでください！絶対に！

はっきり言いますが、主は確かにあなたに語りかけておられます。

神が遍在（すべての場所に存在すること）であるならば、神は常に、どこにでもおられます。

神が全知であるならば、過去・現在・未来において何が起こるかをすべて知っておられます。

そして、もし神の御霊があなたの内に生きておられ、あなたの周囲に常におられるならば、あなたは神の存在に包まれているのです。

例えば、あなたの配偶者、息子、娘が常にあなたのそばにいたとしましょう。あなたがどこへ行こうとも、どんな会議に出席しようとも、どんな旅に出ようとも、ずっとあなたの隣に立っている

たとしたら、あなたは彼らの存在を感じ取るでしょうか。もちろんです！たとえ彼らが口を開いて話さなくても、あなたは彼らの存在を感じることができるでしょう。

同じように、神もあなたに語りかけておられます。それは、神の存在そのものを通してです。私はこれを、「内なる確信」と呼んでいます。

内なる確信

「内なる確信」とは、精神的、感情的、または肉体的な感覚を超えた内面的な直感のことです。これは、霊的な促しや衝動とも言えます。

聞こえる声がなくても、「これは神からのものだ」と分かるのです。

あなたもきっと分かると私が確信しております。

こんな経験はありませんか。「あれをやるべきではなかったと分かっていたのに…」、「あれをやるべきだったと分かっていたのに…」、「それが悪い決断だと分かっていたのに、結局やってしまった…」など。

では、どうして分かったのでしょうか。その「するべき」「しないべき」と伝えていたのは誰だったのでしょうか。

上位 2%の人であるあなたの内なる確信は、あなたの内に住まわれる聖霊から来た可能性が高いのです。それこそ、私たちが求める「静かでかすかな、聞こえない声」なのです（列王記上 19：12）。

ですから、聞こえる声や燃える柴を求めないでください。大切なのは、霊的な耳を訓練して聖霊の声を聞くことなのです。

不公平な優位性を解き放つことは、単に「声を聞く」以上のこのです！

4.3 : 全身全霊であれ

ただし、わたしのしもベカレブは違った心をもっていて、わたしに完全に従ったので、わたしは彼が行って来た地に彼を導き入れるであろう。彼の子孫はそれを所有するにいたるであろう。

-民数記 14 : 24

「全身全霊」というのは

- 何かを行うことや誰かを支えることに対して、疑いや迷いが一切ないこと
- 完全に、そして誠実に献身し、決意し、熱意を持つこと
- 全力で真剣に取り組むこと
- ためらいや躊躇がないこと

聖書の中で、私が特に好きな英雄の一人がカレブです。彼とヨシュアは、約束の地を探るために選ばれた 12 人の斥候（スパイ）のうちの 2 人でした。そして、調査の結果をモーセに報告する任務を担っていました。しかし、残りの 10 人は恐れに支配され、ついにはモーセに対し、「ヨシュアとカレブを殺してでも、ヨルダン川を渡らずに留まるべきだ」と主張するほどでした。

しかし、ヨシュアとカレブは主の約束を信じ、心のすべてを尽くして主に仕えました。そして、主の命令が下れば、攻め入る覚悟ができていたのです。

ビジネスを通して聖霊の力を解き放つ道のりは、生半可な覚悟では進めません！これを受け入れたなら、全身全霊で取り組まなければなりません。何も惜しまず、すべてを捧げ、聖霊の導きに従って前へ進んでいくのです。

中途半端はしない

見よ、わたしは、きょう、命とさいわい、および死と災をあなたの前に置いた。すなわちわたしは、きょう、あなたにあなたの神、主を愛し、その道に歩み、その戒めと定めと、おきてとを守ることを命じる。それに従うならば、あなたは生きながらえ、その数は多くなるであろう。またあなたの神、主はあなたが行って取る地であなただを祝福されるであろう。わたしは、きょう、天と地を呼んであなたがたに対する証人とする。わたしは命と死および祝福とのろいをあなたの前に置いた。あなたは命を選ばなければならない。

-申命記 30 : 15-16, 19

神は私たちに、明確な選択肢を与えてくださいます。「神の道」か、「この世の道」か。さらに言えば、神はすでに正しい答えも示しておられます。

しかし、その選択をするのは神ではなく、私たち自身です。

ここで、私のキャリア成長の中で経験したことを紹介します。この話が、あなたのお役に立てれば幸甚です。

私は十代の頃に救われました。しかし、その後、徐々に主から、そしてキリストの体（教会）から離れていってしまいました。その始まりは、16歳のときでした。日曜日に教会へ行く代わりに野球をするようになったのです。そして、私が完全に主のもとに立ち返ったのは、ほぼ40歳になった頃でした。ちょうど、私が現在のビジネスを立ち上げた時でもありました。

新しいビジネスの最初の10年間で、私は何冊ものビジネス書を書き、その中には高く評価され、賞を受賞した本もありました。しかし、その頃から、主は私の内に働きかけ始められました。世俗的なビジネスのやり方だけを追求することが、主の望みではないと感じたのです。そこで私は決断しました。中途半端なことをしないようにしました！

私は何年もの間、片足をこの世のビジネスのやり方に置き、もう片足を神のビジネスのやり方に置こうとしました。私は牧師の

カンファレンスで講演し、聖書に基づいた経営管理を指導し、さらにはいくつかの教会で日曜日の礼拝を説教しました。

その当時は、それで十分だと思っていました。しかし、2009年、主は私にはっきりと語られました（聞こえる声ではなく強い内なる確信として）「完全に私の側に来なさい」と。

その瞬間、私は悟りました。このまま中途半端でいるのか、それとも、すべてを神のために、神の栄光のために捧げるのか。

決断するまでに数週間かかりましたが、ついに私は降伏し、こう叫びました。「主よ…何でも、どこでも！あなたが望まれることなら、何であれ、どこであれ、私はそれを行います」と。

この瞬間こそ、私が完全にイエスに服従した時でした。主の御心を行い主の道を歩むことにしました。

そして、ここから私はビジネスを通して、全身全霊で主に生きることを決めたのです。

あなたのビジネスの旅は、私ほど劇的ではないかもしれませんが。

しかし、最終的な結論は同じであるべきです。——ビジネスの中で、喜びをもって「全身全霊で主に仕える」こと。

これは、あなたが決めることです。すべてを神に委ねるか、そうしないか。しかし、忠告しておきますが、中途半端な信仰で生きることは、破滅につながる恐れがあります。

わたしはあなたのわざを知っている。あなたは冷たくもなく、熱くもない。むしろ、冷たいか熱いかであってほしい。このように、熱くもなく、冷たくもなく、なまぬるいので、あなたを口から吐き出そう。（ヨハネの黙示録3：15-16）

ビジネスにおける中途半端の状態とは？それは、以下のようなことを指すかもしれません。

- 誰かに見られるのを恐れて、日中に祈ることを避ける
- 一瞬前に罵りの言葉を発しながら、その次の瞬間には神を賛美する
- 名刺に聖書の一節を印刷し、それだけで「本物のクリスチャン」と思われようとする

- 神の時代を超えた真理ではなく、最新のビジネスの「成功法則」に頼る
- 自分の給料を優先するために、取引先への支払いを遅らせる

もし、この中のどれかがあなたの心に響いたのなら、それは良いことです。私の意図は、あなたを非難することではありません。むしろ、これらの事柄を通して、主の御心を明確に求めるように促したいのです。そうすることで、ビジネスにおいても「全身全霊で主に仕える生き方」を実現することができるのです。

挑戦

今こそ、この本を一旦脇に置く絶好のタイミングです。1日、1週間、あるいはもっと長く時間をとり、意図的に「ひざまずく時間」を持ちましょう。祈りと断食の静かな時間を通して、主に心を備えていただくのです。市場において、全身全霊で主に仕えたカレブのようになるために！

さあ、この本を閉じてください。私はここで待っています。あなたが迷うことをやめ、主に全てを委ねると決断した後に、またお戻りください！

すべてを捧げよう

何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から働きなさい。あなたがたが知っているとおり、あなたがたは御国をつぐことを、報いとして主から受けるであろう。あなたがたは、主キリストに仕えているのである。

-コロサイの信徒への手紙3：23-24

再度この本をお開きいただきありがとうございます！一時離れたことはあなたにとって、明確さ、平和、そして興奮をもたらす力強い出会いとなったことを祈ります。

さて、ビジネスにおいて全身全霊を注ぐための二つ目の方法を学びましょう。それは、「全力を尽くし、すべてを捧げること」です！

これはシンプルでありながら、非常に困難なことです。この真理を示すために、もう一つ個人的なエピソードを共有したいと思います。

私は 5 歳のときに組織化された野球を始め、すぐにピッチャーになりたいと思いました。ピッチャーは試合の流れを支配し、ボールを思い切り投げることができます。チームメイトはピッチャーを頼りにし、勝利すれば称賛され、敗北すれば必要以上に責められます。私は 20 代に入っても組織リーグでピッチングを続け、それは単なる情熱以上のものでした。

高校野球の 4 年間で、私のピッチング成績は 23 勝 7 敗でした（23 試合に勝ち、7 試合しか負けませんでした）。なかなか悪くない成績でした。

高校卒業後、私は州内のトップ選手たちが集まる非常に競争の激しいサマーリーグでプレーしました。シーズン最後のトーナメントはシングルエリミネーション方式の勝ち抜き戦で、地域大会に進むには 2 試合に勝たなければなりませんでした。

監督は最初の試合の先発として私を選び、2 試合目の先発として高校時代のクラスメートを選びました。仮に彼を「スティーブ」と呼びましょう（本名ではありません）。私は初日の試合で最後まで投げ抜き、激しい試合の末、勝利しました。その夜、40 マイル離れた自宅に戻り、翌晩には州内最強チームとの試合のため再び球場へ向かいました。

しかし、球場に着くとスティーブの姿がありませんでした。試合開始 1 時間前になって、彼が試合に来ないことを知りました。理由は最後まで分かりませんでしたが、もう関係ありません。私がチームで唯一の先発ピッチャーでした。通常、先発投手は次の登板までに 3~4 日間の休養を取ります。投手の腕は疲労し、回復が必要なのです。

前夜の試合で私の腕も体も完全に疲れ切っていました。

しかし、監督には選択肢がなく、「ジム、今夜いけるか。」と私に聞きました。

ここで少し背景を説明します。スティーブと私は長年ライバルとして、またチームメイトとして競い合ってきました。私たちは

お互いに、そして周囲の人々に「どちらが優れたピッチャーなのか」を証明しようとしていました。スティーブは「クールな人気者」で、私はそうではありませんでした。彼は左利きで驚異的な速球を持ち、私は右利きで鋭いカーブボールを武器にしていました（速球はまあまあでしたが）。私たちは友好的なライバル関係でしたが、どちらもチームの勝利に全力を尽くしていました。

その夜、私に対戦するチームには、一度も勝ったことがありませんでした。高校時代とサマーリーグを通じて、彼らには 5 回負けています。彼らは私を恐れていませんでしたし、私も彼らを恐れていませんでした。

だからこそ、その夜の試合には強い動機がありました！私はそのチームを倒し、2 連勝を達成し、最高のチームメイトが誰なのかを示したかったのです。（誇り高ぶる心をお許してください。）

試合が始まり、チーム全体が勝利に向けて気合いを入れていました！

5 回終了時点で、私たちは 4-2 でリードしていました。6 回の表（このリーグでは 7 回制）のマウンドに向かおうとしたとき、監督が私に「ジム、調子はどうだ？」と尋ねました。彼は私が疲れ切っているのを見抜いていました。速球はさらに遅くなり、カーブボールは甘く浮き始めていました。

もちろん私は「大丈夫ですよ、コーチ……」と言い、いつも通りマウンドへ全力疾走しました。

監督は何が起こるかを理解していましたが、私もそれを分かっていたいました。でも、最後の力を振り絞るしかなかったのです。

結果は意外ではありませんでした、相手チームは私の球を次々と打ち返し、シングルヒットやツーベースヒットを連発しました。

通常、このような試合では、私はたとえ疲れていても打者を凡退させることができました。しかし、この日は違いました。私は完全に力尽きていたのです。

過去 24 時間で 12.5 イニングを投げ、気温 90 度（約 32℃）の暑さの中で戦い続けた私は、ついに限界に達していました。

試合で初めて、相手チームが逆転しました。監督には、私を交代させる以外の選択肢がありませんでした。

監督がマウンドに歩み寄ると、私はスポーツ人生で一度もしたことのないことをしました。

私は泣き始めたのです。

想像してみてください……高校を卒業したばかりの 18 歳、チームの最優秀選手（MVP）、通算成績 23 勝 7 敗のピッチャーが、マウンドの上で涙を流している姿を。

しかし、私は恥ずかしくありませんでした。私の涙は、魂の奥深くで「自分はすべてを出し切った」と確信したからこそ流れたものでした。私はグラウンドに何も残しませんでした。心と魂を注ぎ、持てるすべてをチームメイトのために、そして勝利のために捧げました。

試合の最終結果では、私の名前が敗戦投手として記録されました。しかし、もっと大きな視点で見れば、私は勝者でした。

スタンドでは、私の父と、チームメイトの父親が試合を見守ってくれました。試合後、友人の父は私の父に向かってこう言いました。「ジムのピッチングを今まで何度も見てきたけれど、今夜ほどジムを誇りに思ったことはないよ。」

それを聞いた私の父は、こう答えました。「エド、私もだ。本当に私もそう思うよ。」

この話をするのは、決して自慢のためではありません。そうではなく、私はこの話を通して、主イエスはあなたが全身全霊で仕え、持てるすべてを捧げるときに、最も誇りに思ってくださいということ伝えたいのです。

あなたが主に全力で仕えるとき、あなたは最終的に勝利し、神が約束された報いを受けます（コロサイの信徒への手紙 3：23-24）。

ですから、聖霊の力をビジネスを通じて解き放つ旅路において、心を決めて主に全力で仕えなければなりません！

したがって、聖霊が「行け」と言えば行き、「行くな」と言えば行かず、「買え」と言えば買い、「買うな」と言えば買わず、「売れ」と言えば売り、「売らな」と言えば売らず、「その契約にサインしろ」と言えばサインし、「サインするな」と言えばサインせず、「その人を雇え」と言えば雇い、「雇うな」と言えば雇わない……聖霊が命じることは、何であれ実行するのです。

全身全霊で！

4.4. 主を信頼せよ

心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。すべての道で主を認めよ、そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。

-箴言 3 : 5-6

警告：この時代を超えた真理を軽視してはなりません！

信仰者であるあなたは、この聖句を何度も聞き、私と同じように暗記しているかもしれません。

しかし、私たちはこの聖句についてじっくりと考える必要があります。なぜなら、この聖句こそ、ビジネスにおいて聖霊の力を解き放つ核心だからです。

では、この聖句の 5 つの核心要素を、一つずつ丁寧に見ていきましょう。

主を信頼せよ

「信頼」とは、「ある人や物の性格、能力、強さ、または真実に対する確信ある依存」と定義されています。

私はこの「確信ある依存」という表現が大好きです。

もしあなたが救われているなら、すでに救いに関して主を信頼しているはずです。あなたは、主がその約束に忠実であることを確信し、依存しています。あなたは迷うことなく、主に信頼を置いているのです。

同じように、私たちが主に信頼するということは、主が私たちのビジネスを通して始められた良き業を、必ず成し遂げてくださることを確信し、依存することでもあります。

心を尽くして

ここで、多くの人がつまずいたり、ためらったりします。ソロモンは、この聖句を聖霊の神聖な油注ぎのもとで書きましたが、その中でこうは書いていません。

- 「すべてのお金をもって私を信頼しなさい！」
- 「すべてのビジネス計画をもって私を信頼しなさい！」
- 「すべての市場調査をもって私を信頼しなさい！」
- 「すべての知識をもって私を信頼しなさい！」
- 「すべての感情をもって私を信頼しなさい！」

このリストは、どこまでも続けることができますが、言いたいことは伝わったでしょう。

重要なのは、ビジネスにおいて私たちが行うすべてのことは「心」に関わるということです。神があなたの心にどれだけ影響を与えられ、働きかけられ、造り変えることを許して下さるかが、すべてのコツなのです。しかし、ビジネスの世界では、プレッシャーがあなたを取り囲み、競争相手が攻撃し、市場はあなたに敵対し、サプライチェーンは問題を引き起こし、ときには従業員さえもあなたに反発することがあります。

ビジネスリーダーとして、心のコントロールを失い、肉の思いに戻ってしまうのは簡単です。だからこそ、この聖句と、この実践が、成功とビジネスにおける意義にとって極めて重要なのです。すべては心にかかっています。そして、主を「心の一部」ではなく、「心のすべて」で信頼することが求められているのです。それは、日曜日だけの信仰ではなく、毎日のビジネスの中で実践されるべき信頼なのです。

自分の悟りに頼ってはならない

私はすべての答えを持っているわけではありませんし、正直に言って、だれもそうではありません。たとえ私たちが「理解した」と思っている、その結論は不完全であり、誤った方向に導かれることもあれば、実行が難しいこともあります。

私は 20 年以上にわたり、ビジネスにおける自分の役割を、「偉大な企業がどのように成功しているのかを研究し、それを本や講演、コーチング、アドバイスを通じて共有すること」だと考えていました。多くのクライアントから、「有名なビジネス専門家がどう考えているかなんて気にしない。私はあなたの意見を聞いた

くお金を払っているんだ！」と言われました。そのため、自分の知恵に頼りすぎるようになってしまいました。

数々の受賞歴のある本を書き、一流のクライアントリストを持っていたにもかかわらず、心の奥底では「自分は本当には何も分かっていない」と感じていました。私の仮面を見破られ、私の知識がどれほど乏しいかがバレてしまったら、ビジネスは破綻してしまうだろうと思っていました。

しかし、あなたも私と同じように、神があなたを通して実現されたい「永遠の影響力」を持つビジネスを築くことについて、すべてを理解することはできません。

すべての道で主を認めよ

「すべて」とは何を意味するのでしょうか。

それは……すべてです！

すべてとは、「一部」ではなく、「ある程度」でもなく、次のようなものだけを指すわけではありません。

- 会議の始めに祈ることだけ
- 売上向上を祈ることだけ
- 危機的状況や財政難のときだけ主に頼ること
- 従業員がケガをしたときだけ祈ること

すべては……すべてです。

すべてのことです。

なぜ、こんなに当たり前のことを繰り返しているのでしょうか。それは、多くの場合、「当たり前」が実は当たり前ではないからです。私たちは、主に「すべて」を委ねるべきであることを知っています。私は、家庭や結婚生活、子どもたち、さらには教会での奉仕において、これを実践するのは比較的容易でした。

しかし、正直に言うと、ビジネスにおいては「すべて」を委ねることに長年苦勞しました。しかし今、私ははっきりと言えます。イエスが私のビジネスのすべてを所有しておられます。イエスがすべてを完全に支配しておられるからこそ、私はもう自分の理解

に頼る必要がありません。今、私は完全に主の理解に寄りかかっているのです。

主は私たちの道をまっすぐにされる

上記のタイトルは、「未来に確実に起こること」を意味します。主は、こうは言われませんでした。

- 「もしかしたら導くかもしれない」
- 「時間があれば導く」
- 「あなたが良い行いをしたら導く」
- 「あなたがどうしてもなく困ったときだけ導く」
- 「しばらく考えてから導く」
- 「気分が乗ったら導く」
- 「ある程度の霊的成熟に達したら導く」

声に出して言ってください。「主は私の道を導いてくださる！」もう一度言ってください。

さあ、周りに誰もいませんよね。もう一度、大きな声で言ってください。

主が私たちの道を導いてくださることこそ、最大の祝福なのです。

ですから、私たちが内なる確信を通して聞く御声を信じ、疑わないことです。

4.5. 武具を身につけよ

最後に言う。主にあって、その偉大な力によって、強くなりなさい。悪魔の策略に対抗して立ちうるために、神の武具で身を固めなさい。わたしたちの戦いは、血肉に対するものではなく、もろもろの支配と、権威と、やみの世の主権者、また天上にいる悪の霊に対する戦いである。それだから、悪しき日にあたって、よく抵

抗し、完全に勝ち抜いて、堅く立ちうるために、神の武具を身につけなさい。

-エフィソの信徒への手紙 6 : 10-13

サタンはこの世の君であり、ビジネスの仕組みを支配する主要な存在です。あなたが「不公平な優位性」を解き放とうとするとき、敵は必ずあなたを攻撃してきます！これは避けられません。必ず起こります。

カイル・ウィンクラー（Kyle Winkler）の興味深い著書『サタンを沈黙させる：敵の攻撃、脅威、嘘、非難を封じる』（Silence Satan: Shutting Down the Enemy's Attacks, Threats, Lies, and Accusations）では、次のように述べられています。

「キリストの武具の一部として私たちに与えられた武器は、私たちの思考を助けます。サタンは、神が私たちを用いることができない理由、私たちが決して癒されない理由、私たちの罪が大きすぎて赦されるはずがない理由を持ち出して、私たちの人生に土足で入り込んできます。こうした疑念や落胆こそ、サタンが用いる障害物であり、私たちが勝利の人生を歩むことを阻むものなのです。」¹

これは、ビジネスの世界でもまったく同じことが言えます。あなたがマーケットの中で「不公平な優位性」を活かし始めると、敵はあらゆる手段を使って、私たちと私たちのチームに襲いかかるでしょう。

この戦いにおいて、パウロが語る「神の武具」の中から、特に3つの重要なポイントに注目してください。

1：全身の武具を身に着けよ

部分的な武具では、まったく意味がありません。戦場に向かう兵士が、ヘルメットなし、バックパックなし、ブーツなし、武器なしで出陣する姿を想像してみてください。同じように、マーケットという戦場に立つ「上位2%の人」が、敵の支配下にある市場で

戦う際、完全な武具を身に着けていなければ、敵のあらゆる攻撃に対応できません。

下記は神の武具の六つのパーツとなります。

- **真理の帯**-御言葉。他の武器を固定し、すべての基盤となるもの
- **義の胸当て**-心と魂を守る鎧。さらに、敵に対して「あなたは守られている」という輝かしい象徴にもなる
- **救いの兜**-心、耳、思考を守るヘルメット
- **平和の福音の履物**-しっかりと立ち、足元を奪われないための靴
- **信仰の盾**-敵の燃える矢を防ぎ、全身を守る盾
- **御霊の剣**-神の言葉。ただ一つの攻撃用の武器

パウロは全身の武具を着けよと命じました。一部分だけを着けるのではなく、すべてを身につけなければなりません。もしあなたが完全な防具を着けずにいると、敵は必ずその隙を突いて、最も弱い部分から攻撃してきます。これはサタンの典型的な戦術です。

ここで気づくべきことがあります。六つの武具のうち、五つは防御用、たった一つだけが攻撃用の武器です。もしあなたがビジネスにおいて霊的な戦いをしているのなら、なぜ武器が一つしかないのでしょうか。それについては、次をお読みください。

2：立ち続けよ

パウロは「神の武具」を語る際（エペソ 6：10-20）、四回も「戦え」ではなく「立て」と述べています。これはとても興味深いことです。なぜ私たちは武具を身につけるのに、「戦う」のではなく「立つ」のでしょうか。

カイル・ウィンクラーは、このことについて素晴らしい洞察を示しています。彼は、パウロが「武具を身につける目的」についてこう説明しています。

主の力のうちに強くなり、立つためです。彼（パウロ）は、武具を身につけるのは戦うためではなく、悪の力によって滅ぼされないように、キリストにある自分のアイデンティティを守るためだと教えています。²

「神の武具」を身につけるのは、戦いに突入するためではありません。それは、主の力によって身を包み、敵の策略と欺きに対して「耐え、立ち続ける」ためなのです。

3：敵の策略

エデンの園で、敵は巧妙な嘘と欺きによってエバとアダムを騙しました（創世記 3 章）。また、イエスが荒野で 40 日間誘惑を受けたときも、敵は同じように策略を仕掛けました（マタイ 4 章）。この 6,000 年間、敵の戦術は一切変わっていません。彼は、あなたに対しても同じことを仕掛けてくるでしょう。

彼は、次のような思考やアイデアをあなたの心に投げかけてきます。

- 「お前には無理だ。」
- 「お前には適したチームもリソースもない。」
- 「こんなの、今までで一番バカげた挑戦だ。」
- 「ビジネスを台無しにするぞ。」
- 「誰もお前についてこない。」
- 「正気か。」
- 「競争相手が何て思う？」
- 「大金を失い、会社まで潰れるぞ。」
- 「誰もお前に従わない。」
- 「お前はこの計画を成功させるほどのリーダーじゃない。」
- 「これが本当に神から来たものだと確信してるのか。本当に？」

- 「お前、まさか本気じゃないだろうな？」
- 「この変なビジネス本に影響されて、愚かな著者の言う通りにしてるだけじゃないか。」

もうお分かりでしょう。

これらは、敵が仕掛ける「軽い砲撃」にすぎません。もっと強力な「核爆弾級」の攻撃を受けることもあります。

私たちは常に攻撃されるわけではありません。しかし、今、私たちは「聖霊に導かれるビジネスリーダー」として歩み始めたなら、完全武装する必要があります。

だからこそ、「不公平な競争優位」を解き放つ準備をするとき、毎日「神の武具」を完全に身に着けることが決定的に重要なのです。そうすれば、私たち自身の力ではなく、キリストの力によって立ち続けることができます。

これは、よく教会で聞く「老婦人と悪魔」の話のようなものです。ある日、老婦人がドアをノックする悪魔を見ました。彼女は静かに振り返り、こう言いました。「イエス様、あとはお願いします！」

もう一つだけ覚えておくべきこと：敵はかならず逃げ去る

そういうわけだから、神に従いなさい。そして、悪魔に立ちむかいなさい。そうすれば、彼はあなたがたから逃げ去るであろう。

—ヤコブの手紙 4：7

イエスの御名によってビジネスから敵に立ち去るよう祈るならば、敵は必ず従わなければなりません！敵は選択の余地はありません！

絶対に！

一つも！

したがって、下記のことを忘れないでください。

準備の仕方

- 敵の土俵で戦ってはならない。彼はすでに敗北していることを思い出させ、抵抗しなさい。そうすれば、敵は逃げ去るしかない！
- 霊的な戦いを、あなたの知力で戦ってはならない。イエスがそうされたように、「御言葉」によって戦いなさい（マタイ 4：1-11）
- 敵が襲いかかってくることを恐れてはならない。「あなたがたのうちには、世にある者よりも大いなる者なのである。」（ヨハネの手紙一 4：4）
- 敵をあなたやチームの周りに留まらせてはならない。立ち去るよう命じなさい。そうすれば、敵は逃げ去る！

要点は以下となります。

- これは単なる祈りの話ではない。
- これは単なる声に出すことではない。
- 全身全霊で取り組み。
- 主を信頼せよ。
- 毎日、神の武具を身に着けよ。

この 5 つの準備をしっかりと実践すれば、あなたはビジネスにおいて聖霊の力を解き放つ準備が整います！

これらのステップを軽く読み飛ばしたり、適当に流したりしないでください。これらの原則を、あなたの心と魂に深く刻み込みなさい。そうすれば、あなたのビジネスを通して、聖霊は神の栄光が現されるための「確固たる土台」を築かれるのです！

グループディスカッション

なぜ、いきなり行動を起こすのではなく、聖霊に導かれるための準備をすることが重要なのでしょうか。

個人的またはビジネス上気づいたことを問う質問に対して、あなたはどのように答えましたか。

準備のステップの中で、今のあなたにとって最も重要なものはどれですか。その理由は何ですか。

¹ カイル・ウィンクラー (Kyle Winkler) 『サタンを沈黙させる：敵の攻撃、脅威、嘘、非難を封じる』 (Silence Satan: Shutting Down the Enemy's Attacks, Threats, Lies, and Accusations) 「フロリダ州メアリー湖：パッシオ出版社、2014年」 「p. 150」

² 同 p. 142

5

不公平な優位性を解き放つ

ただ、聖霊があなたがたにくだる時、あなたがたは力を受けて。

-使徒言行録 1 : 8a

パラダイムシフトを起こすことを決意しました。

潜在的な障害を知り、これからの道のりに備えました。

そして今、準備ができました！

このセクションでは、不公平な優位性を解き放つための 6 つのコツをご紹介します。順番に適用することをおすすめします。これらのコツは互いに積み重なり、強力なプロセスを生み出すのです。

下記はこのセクションのおすすめの読み方です。

まず、メモを取らずに、6 つのコツを一通り読み通してください。全体の流れや内容、そしてそれらがもたらす契機を感じてみてください。

次に、各セクションを一つずつ読み、短い練習を実践してください。1 日 1 セクションに集中することをおすすめします。焦らず、聖霊がこれらの真理を私たちの霊に深く刻み込む時間を取りましょう。

最後に、十分に時間をかけて聖霊がこれらの真理を強化してください。くださったなら、第 6 章「続けること」へ進む準備が整います。

5.1. 練習

練習（動詞）：より上達するために、何度も繰り返し行うこと。日常生活の一部として、定期的に・継続的に行うこと。

聖霊の力をビジネスに解き放つ最初のコツは、「練習」することです。

競技スポーツを経験した人なら、「練習」の絶対的重要性を理解しているでしょう。プロアスリートは、最高のパフォーマンスを発揮するために、何百時間、何千時間もの汗と努力を重ねて練習します。

ビジネスの世界でも同じです。プロの研修プログラムでは、従業員が業務を実践する前に徹底的なトレーニングを行います。カスタマーサービスの担当者は、本番の電話対応をする前に何度もロールプレイをします。プロの営業トレーナーは、営業マンに模擬面接を行い、顧客のニーズを聞き出し、契約を締結するアプローチを練習させます。

私の著書『インパクト：変革型リーダーシップのたとえ話』では、「自信（自分の能力に対する信頼）は、能力（長年にわたり磨かれたスキルの深さ）から生まれる」というように書かれております。練習すればするほど、能力（コンピテンス）が向上し、能力が向上すればするほど、自信（コンフィデンス）が増します。

これは、聖霊の力をビジネスに解き放つことについても同じです。

次は証人を見極める、小さく始める、磨き上げするという3つの練習方法をご紹介します。

証人を見極める

牧師や教師が語った力強い真理を聞いて、心の中で何となく「そうそう！素晴らしい！正しいことだ！」と感ずることがありますか。私のように、それを声に出して言うこともあるかもしれません！

聖霊が真理を聞くと、あなたの中でそれを確認されます。あなたの霊は、今語られた真理を感じ取ります。

それが、あなたの内なる証人です。

教会の礼拝で証しをされた聖霊が、あなたの職場でも働いてくださるのです。

たとえすでに聖霊と深くつながっていたとしても、内なる証人を感じ取る練習を続けることは極めて重要です。

内なる証人を感じ取る練習をしすぎることはありません！

仕事の中で、あなたの証人、つまり、内なる確信が完全な平和を感じた時を振り返ってみてください。それは次のような時だったでしょうか。

- 事業を始めた時？
- 大きなプロジェクトを立ち上げた時？
- より多くの人材を雇った時？
- 下請け業者を変更した時？
- 大型設備を購入した時？
- その契約にサインした時？
- 従業員にもっと力を発揮するよう促した時？
- アドバイザーやコーチと契約を結んだ時？

また、振り返って「私はこうすべきではなかったと分かっていたのに」と言うこともあるかもしれません。次のような時だったでしょうか。

- 事業を始めた時？
- その大きなプロジェクトを立ち上げた時！
- より多くの人材を雇った時！
- 下請け業者を変更した時！
- その設備を購入した時！
- その契約にサインした時！

- その従業員にもっと力を発揮するよう促した時！
- そのアドバイザーやコーチと契約を結んだ時！

上記のすべての場合において、聖霊はすでに私たちの内で働いてくださり、正しい決断をするよう励まし、誤った決断をしないよう警告していた可能性が高いのです。

証人を見極めるには、意識的で継続的な努力が必要です。もし意識的に、聖霊の内なる証人を求め、良いビジネスの決断を確認し続けなければ、すぐに世の中のやり方に流されてしまうでしょう。

練習すればするほど、証人を見極めることが容易になります。

小さく始めよう

わたしたちの日ごとの食物を、きょうもお与えください。

-マタイによる福音書 6 : 11

この方法で練習するのは、聖霊の声を聞き分けることを学び始めたばかりの人にとって、素晴らしい方法です。小さく始めることがどれほど簡単か、その例をお話ししましょう。私がこの「練習」という概念を学んだとき、本当に小さなことから始めました。その中でも特に印象に残っている経験があります。

私はよく、企業や教会のグループに対して「神が与えてくださった不公平な優位性」について話します。その中でも、最も人気があり、多くの人の記憶に残る練習の例の一つは、レストランでの食事の注文です。私はこう教えています。

私たちは皆、お気に入りのレストランがあり、そこでいつも注文するお気に入りの料理が一つか二つあるものです。次にそのレストランへ行ったとき、いつもの料理を注文する代わりに、一度立ち止まってメニューを見て、聖霊にこう尋ねてみてください。「聖霊よ、何を注文すればいいでしょうか。おすすめをお教えくださいませんか」と。

なぜ、レストランでの練習ですか。

- 聖霊はすでにあなたのお気に入りの料理を知っておられます。
- また、あなたがまだ気づいていないが、気に入る料理も知っておられます！
- さらに、不健康なものや衛生的に問題のある料理を避けることもできます。

最近、私は自分のホームチャーチでこの「レストランで注文する」例を使い、聖霊の声を聞く簡単な練習方法としてその場にいる人と共有しました。すると、翌週の日曜日に、ある若い女性が走り寄ってきて、力強い証しをしてくれました。

とても敏感な胃を持った彼女は、ほとんどの食べ物に強く反応し、激しい痛みや数日間の不快感を引き起こすことがよくあるそうです。しかし、私のメッセージを聞いた後、彼女は夫と一緒に気に入りのレストランへ行ってきました。なぜそのレストランを選んだのでしょうか。彼女は、そのメニューの中に、自分の胃に負担をかけない料理が2つあると分かっていたからです。

しかし今回は、彼女はメニューを見て、こう祈りました。「よし、今日はジムが教えてくれたことを実践しましょう。聖霊よ、私は何を注文すればいいのでしょうか。」

彼女はリスクを取り、聖霊を信頼してその決断をしました。

証しを語っている間、彼女の目は輝き始め、大きな笑顔が浮かびましたそして、彼女は興奮してこう叫びました。「私は今まで注文したことのない料理を頼んだけど、全く悪い体験が出なかったの！今ならどんなレストランに行っても、聖霊が私に良い料理を示してくださると確信しているわ。あなたのおかげで、新しい食の世界が開かれたの！」

彼女はとても喜んでいました。

もちろん、これは私がしたことではありません。彼女が小さく始めることによって、聖霊を信頼したからこそ起こったのです。

では、仕事の中でどのように「小さく始める」ことができるでしょうか。以下のような場面で、聖霊に尋ねることができます。

- 「今日この人と会うべきですか。それとも別の時間が良いですか。」
- 「この会議に出席すべきですか。」
- 「この顧客に電話すべきですか。」
- 「このサービスや商品をビジネスに追加すべきですか。」
- 「これを今やるべきですか、それとも後でやるべきですか。」
- 「明日早く出勤すべきですか、それとも今夜遅くまで残るべきですか。」

このリストには、さらにたくさんの項目を追加できますが、もうお分かりでしょう。「小さく始める」ということの可能性は無限にあります。

私は、リスクの低い小さな機会から始め、内なる証人を見極める練習をし、自信をつけることをお勧めします。信じてください……聖霊は、あなたが意識的に求めることを喜び、あなたが練習すればするほど、聖霊のこともますますはっきり見えるようになります。

磨き上げ

私たちは多くの霊的な雑音に囲まれています。サタンも常に語りかけようとし、彼が支配する世界からの絶え間ない騒音やメッセージを浴びさせてきます。

練習の場合、「食事を注文する」といった成功もあれば、失敗も経験するでしょう。私たちは成功よりも失敗から多くのことを学ぶことができます。練習を通じて、私たちは磨き上げる方法を学ばなければなりません。つまり、成功からも失敗と同じくらい多くを学ぶことです。

聖霊に導かれ、自分の人生で最も重要な 2 つの経験を共有したいと思います。これらの経験を通じて、私は霊的な耳を磨き上げ、内に働く聖霊の声をよりよく識別する方法を学びました。

まずは、大きな成功体験をお話ししましょう。それは今、皆さんの手にあるものです！

私は『インパクト』シリーズの続編執筆がほぼ完了していたにもかかわらず、仕事の壁にぶつかりました。最初は、それが自分で作った壁なのか、それとも聖霊が定めたものなのか分かりませんでした。

私はすぐに、それが聖霊の証しであり、自分の肉や悪魔のものではないと見分けました（これも練習の成果です）。

ある朝、聖霊に「私は何をすべきでしょうか」と尋ねたとき、聖霊は私に語りました（聞こえる声ではなく、内なる確信として）。「私があなたに教えたように、私の声を聞く方法をビジネスの世界にいる私の民に教える本を書きなさい」と。

私はすぐにそれまで書いていた本を脇に置き、『神が与えてくださった不公平な優位性』を書き始めました。

私は今、聖霊の導きのもとでこの原稿を書いています。これは私がこれまでに執筆した 14 冊の本の中で最も期待できる作品であることは間違いありません！

疑いようもなく、これは私の人生で最も充実し、楽しい時間、そして最も重要な仕事となりました。

以前の練習があったからこそ、これが本当に聖霊の導きであると確信したのです。そして、私はすぐに従いました。

そして、大きな失敗の話です。

数年前、妻と私は、別の州にある息子のキリスト教男子校を訪れていました。訪問の最終日、私は新品のルイビル大学全米チャンピオン男子バスケットボールポロシャツを着ていました。姉と兄がプレゼントしてくれたもので、大切にしていました。私はケンタッキー州ルイビルの南にある小さな町で育ち、高校時代はずっとバスケットボールをしていたので、このチームの大ファンなんです。

ルイビル大学が初めて全米チャンピオンになってから 18 年が経っており、このシャツを着るのは特に嬉しいことでした。

出発する直前、息子の友人の一人が私たちに話しかけてきました。背が高く痩せた 17 歳の少年は、私のシャツを見て興奮し飛び跳ねました。彼はルイビル出身で、私と同じくルイビル大学のファンでした。私たちは選手や優勝について語り合い、再び全米チャンピオンになれた喜びを分かち合いました。

そのとき、私は内なる声が聞こえました。聞こえる声ではなく、心の中の確信として、「彼にシャツをあげなさい！」と。

私の最初の反応は、「まさか、これは神様の声ではないでしょう。なぜ神様は、私が知らない少年にお気に入りのシャツをあげるように言うのでしょうか。」

少年が去っていくと、私は再び「彼にシャツをあげなさい。車のトランクには、まだたくさんの綺麗なシャツがあるでしょう。」という声が聞こえてきました。

しかし、私はためらい、そのまま息子に別れを告げ、シャツを着たまま車を走らせました。

5分も経たないうちに、私は妻のブレンダにそのことを話しました。すると彼女はすぐに、「それは聖霊の導きだった。あなたはシャツをあげるべきだった」と同じ考えを言いました。

それでも私は引き返さず、そのまま自宅へ戻りました。帰宅後すぐにシャツを洗い、少年に郵送しました。そして手紙を添えました。「遅れたプレゼントですみません。私は神様に悔い改めました。ぜひこのシャツを祝福として受け取ってください。」

後日、息子から「彼はこのシャツが大好きで、いつも着ている」と聞きました。

これは私にとって、「やっぱりシャツをあげるべきだった」という強烈な経験でした。皆さんも、仕事や人生の中で同じような経験をしたことがあるのではないのでしょうか。

この失敗から、私は下記の多くの貴重な教訓を学びました。

- 聖霊の内なる確信が、どれほど明確で力強いものであるかを認識すること
- 促されたときに即座に行動すること
- 即座に従うことの祝福を体験し、遅れて従うことの重さを味わうこと

「証し」を見極めましょう。小さなことから始めましょう。そして、磨き上げを重ねていきましょう。

それには、たくさんの意識的な練習が必要です。

やがて、練習は「霊的な耳」を鍛え、聖霊のささやきをより明確に聞き取る助けとなるでしょう。

さあ、あなたの実践を始めるための行動計画を立てましょう。

練習行動計画

あなたのビジネスに関して決断すべきことを 5 つ挙げてください。神の御声を聞きながら、以下の質問に答えてください。そして、学んだことを記録しましょう。

決断①： _____

どのようにして神の御声を聞き始めましたか。

どのように磨き上げましたか。

何を学びましたか。

決断②： _____

どのようにして神の御声を聞き始めましたか。

どのように磨き上げましたか。

何を学びましたか。

決断③： _____

どのようにして神の御声を聞き始めましたか。

どのように磨き上げましたか。

何を学びましたか。

決断④： _____

どのようにして神の御声を聞き始めましたか。

どのように磨き上げましたか。

何を学びましたか。

決断⑤： _____

どのようにして神の御声を聞き始めましたか。

どのように磨き上げましたか。

何を学びましたか。

5.2. 行動する前に確認せよ

確認（名詞）：前進や進展の突然の停止。進行の突然の一時停止または中断。テストや検証を行う行為。

聖霊の力をビジネスで最大限に解放するための第二のコツは、行動する前に確認することです。

私は、人々がどのように意思決定をするのか、人々は何によって決断を下すのか、説得力のあるメッセージや環境要因は、意思決定にどのような影響を与えるのか、などの問題にずっと興味を持ってきました。

大学院で人間コミュニケーションを勉強してきた私は、小型グループの意思決定における対人関係や心理的要因に焦点を当てました。そして、以下のようなテーマについて、何年もかけて深く研究しました。

- コンセンサスの追求
- グループ内におけるリーダーシップスタイルと権力の使い方
- 非言語コミュニケーションのダイナミクス
- 異人種間および異文化間コミュニケーション
- 集団浅慮
- アリストテレスの修辞学（エートス、パトス、ロゴスの影響を含む）
- 演繹法、帰納法、類推による推論の力
- 男性と女性の問題解決の際に意思決定プロセスにおけるコミュニケーション不安の影響

信じられないかもしれませんが、この最後のテーマが私の修士論文と博士論文の焦点でした。不眠症の方にはぴったりの読み物ですよ！

何年もかけて、私は世界中の偉大な学者たちや数々の専門的な書籍から学んできました。しかし今振り返ると、一つの結論に至ります。

「なんて間違っていたんだ！」と。

この 20 年間、歴史上最も偉大な指導者であり、意思決定者であるイエスがどのように決断を下されるのかを研究してきました。

果たして、歴史上最高のリーダーであり、ビジネスの天才であるイエスは以下のようなことをされたのでしょうか。

- 弟子たちのコンセンサスや多数決を求めたのか。
- ソクラテス、アリストテレス、プラトンの思想を参考にしたのか。
- 言葉の対人関係への影響を深く考えたのか。
- 顧客に焦点をあて、トレンドや好みを調査したのか。
- 高額な専門家の意見を求めたのか。

いいえ。イエスには、まったく新しく、革新的で、前代未聞の意思決定プロセスがありました。

それは、常に、どんな状況においても、行動する前に神の霊に確認することです。

さて、イエスは彼らに答えて言われた、「よくよくあなたがたに言うておく。子は父のなさることを見てする以外に、自分からは何事もすることができない。父のなさることであればすべて、子もそのとおりにするのである。なぜなら、父は子を愛して、みずからなさることは、すべて子にお示しになるからである。そして、それよりもなお大きなわざを、お示しになるであろう。あなたがたが、それによって不思議に思うためである。（ヨハネによる福音書 5：19-20）

イエスは父なる神の御霊、すなわち聖霊に確認されました！

わたしは自分から語ったのではなく、わたしをつかわされた父ご自身が、わたしの言うべきこと、語るべきことをお命じになったのである。わたしは、この命令が永遠の命であることを知っている。それゆえに、わたしが語っていることは、わたしの父がわたしに仰せになったことを、そのまま語っているのである」（ヨハネによる福音書 12：49-50）

わたしが父におり、父がわたしにおられることをあなたは信じないのか。わたしがあなたがたに話している言葉は、自分から話しているのではない。父がわたしのうちにおられて、みわざをなさっているのである。（ヨハネによる福音書 14：10）

イエスは、行動したり何かを話したりする前に、必ず内側を確認されました。

自分が行動する前に確認する方法を身につけるための、簡単な三つのステップがあります。それは、速度を落とすこと、外部の影響を遮断すること、そして最後にもう一度確認することです。

スローダウン

下記のようなビジネスの定番フレーズを聞いたことはありませんか。

- 「速い者が遅い者を食う。」
- 「速く動かなければ死ぬ。」
- 「これは緊急だ。」
- 「昨日までに終わらせてほしい。」
- 「もっとスピードを上げろ、足を引っ張るな。」
- 「あの人たちはただ単に仕事が遅い。」
- 「一日中あるわけじゃないんだ。」
- 「急げ！」
- 「とにかくやれ！」

私たちは、ビジネスの世界で毎日、毎時のように「今すぐ」完了しなければならぬかのような緊急の課題や決断に追われています。そして、「まあ、これがビジネスというものだ」という誤った考えを受け入れてしまいがちです。

私自身、何度もこの罠にはまってしまいました。小さな住宅建設会社を経営していたとき、大工のチームに支払うための銀行から融資を頼むプレッシャーに追われ、次々と異なる家を渡り歩いては、最も早く進められる工程を完了させ、最速で銀行融資を受け取ろうとしていました。会社のオーナーには、なぜ私が順番に一軒ずつ完成Vさせるのではなく、行き当たりばったりのように見える進め方をしているのか理解されませんでした。

振り返ってみると、私は完全にお金に振り回されていました。最速で建設ローンの資金を得ることに必死だったのです。しかし、従業員の給与（自分の分も含めて）や下請け業者への支払いをし

なければならなかったため、他に選択肢があるとは思えませんでした。

今になって思うのは、誰かがイエスのように「スローダウン」を教えてくれたらよかったのに、ということです。

すると、律法学者たちやパリサイ人たちが、姦淫をしている時につかまえられた女をひっぱってきて、中に立たせた上、イエスに言った、「先生、この女は姦淫の場でつかまえられました。モーセは律法の中で、こういう女を石で打ち殺せと命じましたが、あなたはどう思いますか」。彼らがそう言ったのは、イエスをためして、訴える口実を得るためであった。しかし、イエスは身をかがめて、指で地面に何か書いておられた。彼らが問い続けるので、イエスは身を起して彼らに言われた、「あなたがたの中で罪のない者が、まずこの女に石を投げつけるがよい」。そしてまた身をかがめて、地面に物を書きつづけられた。これを聞くと、彼らは年寄から始めて、ひとりびとり出て行き、ついに、イエスだけになり、女は中にいたまま残された。（ヨハネによる福音書 8：3-9）

この場面を説明しましょう。宗教指導者たちは、イエスが教えていらっしやった寺院に乱入し、公然とある女性を辱め、皆の前でイエスに即座の回答を求めました。

誰の目にも明らかだったのは、彼らがまさに本気であったことです。実際に、彼らは手に石を持ち、その女性を殺すか、イエスご自身を殺すと脅迫していました。

彼らはイエスを、律法に従って彼女を殺すか、それとも彼女を解放して律法を破るかという二者択一の窮地に追い込みました。

では、この命の危機に瀕した状況でイエスはどのように反応されたのでしょうか。

イエスはひざまずき、地面に何かを書き始めました……そして、一言も発しなかったのです！

その態度に、男たちはさらに激怒しました。彼らは義にかなわない憤りを露わにし、再びイエスに詰め寄りました。「答えろ、彼女を殺すのか、それとも解放するのか。選択肢の A か、それとも B か。いまずぐ答えろ！」

この、さらに激しさを増した命の危機に対して、イエスはどうか
応じられたのでしょうか。

イエスは再び、黙って地面に文字を書き続けたのです。

そして、完全に答える準備が整ったとき、彼は立ち上がり、このように述べられました。（私の言葉でまとめると）「私は選択肢 C にする……自分が一度も罪を犯したことの無い者が、まずこの女に石を投げよ。」そして彼は再びひざまずき、地面に書き続けたのです。

イエスは最初にひざまずいたとき、何をされていたのでしょうか。なぜそうされたのでしょうか。何をしていたのか。どうして沈黙していたのでしょうか。

私は、彼がご自分の内におられる聖霊に問いかけるため、あえて時間を取られたのだと信じます。「聖霊よ、あなたは私に何を語り、何をさせたいのか。」と。

そして、彼は聖霊が指示されたことをそのまま実行されたのです。聖霊の御指示には、こういったものも含まれていたかもしれません。「ここで少し間を置いてみよう。彼らに、もう少し強くプレッシャーを感じさせよう。」

この驚くべき答えは、人間的な論理や理性では到底導き出せるものではありませんでした。それは超自然的なものでした。聖霊だけが、彼にこの答えを与えることができたのです。

この世のものとは思えないほど驚くべき答えを導き出せた唯一の説明は、それがまさに、この世のものとは思えないほど驚くべき聖霊から来たものだったということです。

イエスが命の危機に瀕した状況で立ち止まり、ご自身の霊を確かめたように、私たちもビジネスのどんな場面においても立ち止まり、霊を確かめることができます。

外部の圧力を遮断する

イエスを取り囲んでいた男たちは、即座の答えを要求しました。その圧力は外から来るものでした。

もしイエスがこの状況のプレッシャーに流されていたら、彼は性急で恐ろしい決断を下していたかもしれません。しかし、彼は内側から導かれることを選ばれました。そこでは、聖霊が支配しておられるからです。

ビジネスの場において、私たちもこのような圧力を感じたことがあるでしょう。私たちは皆、次のようなことを迫られた経験があるのではないのでしょうか……

- 締め切りに間に合わせるために契約書にサインする
- 事業の成長のためではなく、単に欠員を埋めるために人を雇う
- 取引を成立させるために、利益を必要以上に譲歩する
- 周囲の期待に応えるためだけに、会議で急いで決断を下す
- 気乗りしない、時間がない、または予算がないのに、会議やランチに出席すると約束する
- 見込み客の要望に応えるためだけに、急ごしらえで雑な提案書を作成する

これは、私自身が外からの圧力に屈し、遮断できなかった失敗のリストです。あなたも、これらの状況に心当たりがあるかもしれません。

もしかすると、あなたはこう尋ねるかもしれません。「それでは、ジム、私たちは外部のすべてを無視し、ビジネスの決断を下す前に内側だけを頼りにすべきだと言っているのですか」。いいえ、決してそうではありません。

神は私たちに読む、調査する、分析する、考察する、事実を求める、評価する、探求するという能力を備えた知性を与えてくださいました。神は、私たちがこの神から与えられた知性を最大限に活用し、理解を深めることを望んでおられます。

しかし、すべての分析を終えた後、最終的な決断を下す前に、もう一度「内側」からの声に耳を傾けるのです。そこには、神の御霊が住んでおられます。

忘れないでください。聖霊はあなたの「内側」から語りかけます。しかし、敵は「外側」から圧力をかけようとします！

外側からのプレッシャーに流されそうになるたびに、聖霊が与える内なる促しによって、それを打ち消さなければなりません。

最終確認

最終確認とは、聖霊の声を正しく聞き取ったかを素早く検証するためのものです。それは行動を遅らせたり、先延ばしにしたりするためではなく、最後にもう一度、内なる声を確認するためのシンプルな勧めです。

私のビジネスミニストリーでは、全米や時には海外へ飛び、経営者への助言や講演、業務支援を行っています。飛行機が離陸を待つ間、窓の外を見ると、パイロットの一人が機体の外装、翼、着陸装置を慎重に点検している光景をよく目にします。これは乗客である私にとって安心感を与えてくれます。

たとえ安全確認によって数分の遅延が生じても、それで私は腹を立てるでしょうか。まったくそんなことはありません。むしろ、乗務員が自分たちの仕事を真剣に考え、飛行機の安全な運航を可能な限り確保しようとしていることに感謝します。

私は、ビジネスミニストリーのすべての仲間に次の重要な決断を下す前に、データや報告書、書類、メモをすべて脇に置き、静かな場所に行って聖霊に「どうすべきか」尋ねることを勧めています。

この最終確認によって、次のような効果が得られることがよくあります。

- プレッシャーのかかった環境から抜け出せる
- 最善の決断を再確認できる
- 決断の正しさについて、より確信と明瞭さが生まれる

こうして、最終確認を終えた後は心の平安をもって行動に移すことができるのです。

行動前の確認計画

ビジネスにおいて聖霊の力を最大限に引き出すための2つ目のコツは、「行動の前に確認する」ことです。つまり……

- スローダウンする
- 外からの圧力を遮断する
- 最終確認を行う

次の 1 週間、これらの 3 つの重要なステップを私たちの意思決定プロセスに取り入れましょう。そして、この行動計画を活用し、「行動前の確認」をどのように実践したかを整理しましょう。このシンプルな行動を習慣化することで、聖霊があなたの決断を導いているという確信を築くことができます。

決断#1 : _____

どのようにスローダウンしましたか。

どのように外からの圧力を遮断しましたか。

最終確認で何が確信できましたか。

決断#2 : _____

どのようにスローダウンしましたか。

どのように外からの圧力を遮断しましたか。

最終確認で何が確信できましたか。

決断#3 : _____

どのようにスローダウンしましたか。

どのように外からの圧力を遮断しましたか。

最終確認で何が確信できましたか。

決断#4 : _____

どのようにスローダウンしましたか。

どのように外からの圧力を遮断しましたか。

最終確認で何が確信できましたか。

決断#5 : _____

どのようにスローダウンしましたか。

どのように外からの圧力を遮断しましたか。

最終確認で何が確信できましたか。

5.3. 証人を求める

証人 (名詞) : ある事実や出来事を証言すること。何かを個人的に知っている者。

ビジネスにおいて聖霊の力を最大限に引き出すための 3 つ目のコツは、「証人を求める」ことです。

アメリカでは、無数の刑事事件がたった一人の証人の証言によって決着しています。その証人は事件現場に居合わせ、何が起こったのかを知っている人です。その証言によって、彼らは自分の経験の真実を証明することができます。たとえ反対の証拠があったとしても、事件を直接目撃した証人の証言は、多くの専門家の意見をも覆すことができるのです。

これはあなたの霊においても同じです。あなたの霊は、唯一無二で、全能で、すべてを知っている、内なる霊的証人なのです。

真実の証人

真実な証人はうそをいわない、偽りの証人はうそをつく。

-箴言 14 : 5

職場で嘘をつかれたことはありますか。従業員に、上司に、取引先に、顧客に、もちろん、あるでしょう。ビジネスの世界に 24 時間でも身を置けば、小さな嘘から大きな嘘まで、誰かに騙された経験があるはずですよ。

では、どうしてそれが嘘だと分かったのでしょうか。何が「この人は真実を語っていない」と教えてくれたのでしょうか。何が嘘を見抜く助けになったのでしょうか。

答えは簡単です。あなたはすでに真実を知っていたからです！

それは財務や業務の数値だったかもしれませんが、取引履歴や報告書の欠落部分、あるいは別の人物だったかもしれませんが、いずれにしても、あなたの内にはすでに真実を知る感覚がありました。そのため、偽物を見抜くことができたのです。

多くの場合、それはあなたの内に住まわれる聖霊、すなわち「真実の証人」が、語られた言葉の真偽を確認してくださったのです。

しかし、時には騙されることもあります。私たちは時々、こんなふうに思ってしまう。「うーん、どうだろう。それっぽく聞こえるし、筋も通っている。確かにそうかもしれない。でも確信はないし、間違っただけなのも嫌だな」

では、私たちが騙されるのはどんなときでしょうか。それは、霊に導かれるのではなく、過去の習慣に戻って頭、アイデア、感情に導かれてしまうときです。

では、真実の証人と偽りの証人を見分けるにはどうすればよいのでしょうか。それぞれがもたらすものを比べてみましょう。

真実の証人（聖霊）のもたらすもの：

- 平安（フィリピの信徒への手紙 4 : 7）
- 一致（エフェソの信徒への手紙 4 : 3）

不公平な優位性を解き放つ

- 忍耐（ガラテヤの信徒への手紙 5 : 5）
- 力（エフェソの信徒への手紙 3 : 16）
- 洞察（コリントの信徒への手紙一 2 : 10, 13）
- 喜び（テサロニケの信徒への手紙一 1 : 6）
- 慰め（使徒言行録 9 : 31）
- 御霊の実（ガラテヤの信徒への手紙 5 : 22-23）

偽りの証人のもたらすもの :

- 混乱
- 不快感
- 不安
- 弱さ
- 混迷
- 恐れ
- 不確実性
- ストレス

最善の決断は、必ず前者のリストにあるものを多く含んでいます。

何か重要な決断を下すときには、このリストを手元に置き、どちらの証人が働いているのかをすぐに見分けられるようにしてください。

聖霊はあなたをすべての真理へと導いてくださいます（ヨハネによる福音書 16 : 13）。求めるべき証人はただ一人、真実の証人である聖霊だけなのです。

一人の証人で十分

御霊みずから、わたしたちの霊と共に、わたしたちが
神の子であることをあかしして下さる。

-ローマの信徒への手紙 8 : 16

リーダーシップに関する一般的なビジネスの格言に、「トップは孤独である」というものがあります。

ビジネス指導者のあなたは毎日何十もの決断を下すかもしれません。地位が高くなるほど、その決断が会社に与える影響は大きくなります。そして、多くの場合、決断が大きければ大きいほど、それに関わることでできる人の数は限られてきます。

ビジネスの世界では、トップに立つことは時に孤独です。

そして、何かの問題について完全に一人で立ち向かわなければならぬ時ほど、孤独を感じることはありません。

会社の指揮系統のトップであろうと最下層であろうと、自分だけがある立場を取っているという状況に直面することがあります。そんな時、誰かが自分の側についてくれることを望み、助けを求め、自分の立場を確信させてくれる存在を探します。

そんな時こそ、真実の証人である聖霊を求める絶好の機会です。聖霊こそ、十分な証人なのです。

それはまるで信号機のようなものです。アメリカの信号機には三つの色があります。赤は「止まれ」、黄色は「減速して注意しながら進め」、緑は「進め」を意味します。

私の経験では、聖霊も時に赤信号を示し、時に黄色信号を示し、時に青信号を示されます。

では、証人を求める一つの方法をご紹介します。もしあなたが…

- **不安や迷いを感じるなら-止まれ！**それは赤信号の可能性が高い。
- **何も感じないなら-待つて求め続けよ。**それは黄色信号の可能性が高い。
- **平安と力を感じるなら-進め、今すぐ行動せよ！**それは聖霊が示す青信号だ！

二人の証人がいればさらに良い

そこで、わたしたちは人々を選んで、愛するバルナバおよびパウロと共に、あなたがたのもとに派遣することに、衆議一決した。

-使徒言行録 15 : 25

すなわち、聖霊とわたしたちとは、次の必要事項のほかは、どんな負担をも、あなたがたに負わせないことに決めた。

-使徒言行録 15 : 28

[しかし、シラスだけは、引きつづきとどまることにした。]

-使徒言行録 15 : 34

ストロング社の辞書によると、「証人」とは「共同で証言すること、すなわち（同時に）証拠を裏付けること。証言すること。共に証しをすること」と定義されています。上記の各聖句において、信者たちは同じ決断について共に証しをする共同証人となっています。「聖霊と私たちにとって良いと思われた」という言葉は、共同証人の完璧な例です。聖霊は個々に「そう、それは良い決断だ」と語られました。そして彼らは、互いに確認し合い、一致して決断したのです。

確かに、聖霊との個人的な証しだけでも十分ですが、二人以上の信者が共同で証しするなら、さらに強力になります！

二人の共同証人の力の実例を紹介します。

私は最近、地域会議の閉会基調講演として、大勢のクリスチャンビジネス指導者に向けて講演を行いました。その中で、本書の原則について簡単に説明しました。話している最中、私は聖霊に導かれ、もともと準備していたよりも「共同証人を求めること」について時間をかけるべきだと感じました。

それから 3 日後、私は会議の参加者の一人から長いメールを受け取りました。彼は、著名なクリスチャンビジネス団体の創設者であり、業界の大物でした。

メールの冒頭で問題の概要を説明した後、彼はこう書きました。

結論として、昨夜帰宅途中にあなたのメッセージを思い出しました。ラジオを消して、声に出して聖霊に「この状況でどうすべきですか。」と尋ねました。すると、秘書のオフィスマネージャーに電話して彼女の考えを聞くべきだと強く感じたのです。（彼女は素晴らしい人で、主を愛しています。でも、私はこれまで一度もこういうことをしたことはありません！）

彼は、その後の展開について詳しく説明してくれました。二人で話し合った結果、驚くほど速やかに素晴らしい解決策にたどり着いたのです。彼のメールの最後には、このようなことがありました。

（言うまでもなく）こんな解決策、私一人では決して思いつかなかったでしょう。この会議で、あなたが教えた原則を即座に実践できた人がどれだけいたかわかりませんが、私は確実にその一人です。あなたが主に従い、私たちのグループに語ってくださったことに感謝します！

これは共同証人を求めることの完璧な実例です。彼の言葉から、信仰の仲間と共に証しを求めたときの確信と喜びが伝わってきます。

信仰に満ちた共同証人のチームが職場にいるなら、どんな問題や状況も乗り越えることができます！

しかし、職場で共同証人を探すことは、必ずしも簡単なことではなく、迅速でもありません。挑戦は、共同証人を探しているときに、あなたの決定が一致しない場合です。彼らが異なる意見を持つ場合、どうすべきでしょうか。

私のソーシャルメディアとウェブ戦略のコーチは、ある素晴らしい信仰深い著者として仕事をしています。彼は、私のビジネス

ミニストリーを私以上に深く理解し、デジタルマーケティングやブランド戦略を指導してくれています。

私は彼に頻繁に尋ねます。「これが私の考えですが、あなたは どう思いますか。証しを感じますか」と。

彼が即座に私の考えを確認してくれることもあります。しかし、時には彼が反対し、別の選択肢を提案することもあります。

その場合、私はどうするべきでしょうか。

彼は私のビジネスの背景や目標を深く理解しているので、そして神が私に彼の完璧な計画の中で任務を果たすように呼びかけたため、私はもう一度聖霊と向き合い、個人的な証しをさらに探ります。

このプロセスを通じて、私はますます聖霊との関係を深めることができます。これはこの決断に限らず、人生全般においてもです。多くの場合、そう長くはかかりません。聖霊が私の心に平安を与え、答えが定まるのにそれほど時間は必要ないのです。

結局、決断は私がするものです。私は導かれたことを行います。そして主との追加の時間は、私にさらなる力、平和、そしてコミットメントを与えてくれます。

面白いことに、後になって私のコーチがよくこう言います。「今になって、なぜあなたがその選択をしたのかがよく分かる。その視点は考えていなかったけれど、今なら理解できるよ。きつとうまくいくね！」

結局のところ、私は最初に求めた共同証人を得ることになるのです。ただし、一歩踏み出して、自分の信仰に従う必要があります。

最強のチーム構築戦略

ねえ、トム、ちょっと手伝ってもらえないかな？今、大きな決断をしようとしていて…主が私に何を望んでおられるのか、正確に聞き取れているか確認したいんだ。私が感じていることはこうなんだけど…君はこれについて証を持っている？

たとえあなたの会社に上位 2%の信者のトムという人がいるとします。

彼がこの言葉を聞いた時、そんな重要な質問を託されることに
対し、彼がどれほど謙虚な気持ちになり、圧倒されるかも想像し
てみてください。

もしトムが共に証することの力を理解していれば、どうすれば
よいか分かるでしょう。

チーム構築の観点から、職場の同僚を共に証する存在として招
くことには多くの利点があります。共に証を求めることで…

- あなたの決断への信頼が築かれる。
- 会社の土台が聖書的原則にしっかりと根ざす。
- あなたがチームの心と霊に耳を傾けようとしている
ことを示す。
- 会社全体の霊的な成長と識別力を高める。
- 同じように証を求めることの大切さを他の人に思い
出させる。
- たとえ意見が一致しなくても、他の人を安心させる。

これは、最も強力なチーム構築の問いかけ、つまり、「あなた
は証を持っていますか」という質問です。

個人生活への応用

ずっと昔、私は決断を下す際に、新しいアプローチを取り入れる
ことにしました。それは、知的で美しく、そして聖霊に満たされ
た妻ブレンダと共に行う方法です。

以前の私は、多くの男と同じように、彼女にこう尋ねていまし
た…

- 「これについてどう感じる？」
- 「これについてどう思う？」
- 「あなたの意見は？」

しかし今では、大きな決断をするとき、私はただこう尋ねます。
「あなたはこれについて証を持っている？」

このアプローチに変えたことで、彼女の意見の出し方が、感情や思考、個人的な意見に基づくものではなく、完全に聖霊に導かれたものへと変わりました。

なぜなら、彼女の内におられる聖霊は、私の内におられる聖霊と同じだからです。こうして、私たちは共に証を求めながら決断を下すようになりました。

その結果は、驚くべきものでした。質問の仕方を変えただけで、私たちは夫婦としてさらに力強く人生を歩めるようになったのです。

証を求める行動計画

シンプルな 4 つの質問からなる「証を求める行動計画」をご紹介します。順番に答えていきましょう。

決断#1 _____

この決断または行動について、私は個人的な証を持っているか。

共に証してくれる人が必要か。

必要であれば、誰に証を求めるべきか。

その人はこの件について証を持っているか。

私の証に基づく決断は：

決断#2 _____

この決断または行動について、私は個人的な証を持っているか。

神が与えてくださった不公平な優位性

共に証してくれる人が必要か。

必要であれば、誰に証を求めるべきか。

その人はこの件について証を持っているか。

私の証に基づく決断は：

決断#3_____

この決断または行動について、私は個人的な証を持っているか。

共に証してくれる人が必要か。

必要であれば、誰に証を求めるべきか。

その人はこの件について証を持っているか。

私の証に基づく決断は：

決断#4_____

この決断または行動について、私は個人的な証を持っているか。

共に証してくれる人が必要か。

不公平な優位性を解き放つ

必要であれば、誰に証を求めるべきか。

その人はこの件について証を持っているか。

私の証に基づく決断は：

決断#5

この決断または行動について、私は個人的な証を持っているか。

共に証してくれる人が必要か。

必要であれば、誰に証を求めるべきか。

その人はこの件について証を持っているか。

私の証に基づく決断は：

5.4. 御霊を消してはならない

消す（動詞）：鎮火する；冷却する；何か終わらせる

ビジネスにおいて聖霊の力を解き放つための第四のコツは、「御霊を消してはならない」ということです。

ベトナム戦争の時、まだ少年だった私は。何年にもわたり、夜のテレビニュースではその日の戦死者数が報じられ、祖国のために命を落とした英雄たちの数を耳にしました。

この戦争の中で最も衝撃的だった出来事の一つは、多くの兵士が捕虜として囚われていたことです。彼らは「ハノイ・ヒルトン」と皮肉交じりに呼ばれる大規模な収容所で、何年にもわたり無慈悲な拷問を受けていました。

私の親しい友人であるスティーブ・リンビル博士は、10年近くにわたり、ベトナム戦争、湾岸戦争、イラク戦争の元捕虜（POW）の精神的・肉体的影響を研究する優れた医療・心理学チームの一員として活動してきました。数百人もの元捕虜の男女が、ペンサコーラ海軍航空基地にあるロバート・E・ミッチェルセンターを定期的に訪れ、詳細な身体検査や心理評価を受けています。

この長期的な研究で問われている重要な問いの一つは、「長年にわたる過酷な拷問に耐え抜いた兵士と、耐えられなかった兵士との決定的な違いは何か」ということです。

これまでの研究で最も驚くべき発見は、楽観主義こそ、回復力（レジリエンス）を予測する上で最も重要な要素であり、精神的な障害を防ぐコツであるということです。

そして、この回復力の最大の支えとなったものが信仰でした。ある者は神への信仰を持ち、またある者はより良い未来への信念を持っていました。

では、なぜビジネスにおける聖霊の力について書かれたこの本で、元捕虜の研究結果を取り上げるのでしょうか。

第一に、聖霊がこれを含めるよう導かれたからです。

第二に、極限の肉体的・精神的拷問を分単位・時間単位・日単位・年単位で耐え抜いた者たちは、彼らの内に宿る御霊を消さなかったからです。

そう、ベトナム戦争の捕虜となった多くの兵士たちは信仰者でした。そして、彼らが受けた非人道的な仕打ちをわずかでも聞くだけで、私の個人的・職業的な困難など、取るに足らないものに思えてしまいます。

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって、神があなたがたに求めておられることである。御霊を消してはいけない。（テサロニケの信徒への手紙一 5：16-19）

御霊を消すのは簡単だという真実を認めましょう。

私たちは認めるべきです—御霊を消してしまうことは、とても簡単であるということ。日曜日は、私たちが礼拝堂に集い、賛美を歌い、神の御霊に感謝を捧げ、ときには聖霊の働きや奇跡についての説教や聖書の言葉を聞く日です。

私たちは祈り、「アーメン」と唱えながら、内側で何かが動いているのを感じます。それは良いものであり、神との個人的な霊的歩みについて深く考えさせるものです。

礼拝が終わると、私たちは友人たちと笑顔で握手を交わし、「今日のメッセージと音楽は素晴らしかったね」と話し合い、「ちょっと刺さったよ（笑）」と冗談を言いながら、教会のドアを出て家やレストランへと向かいます。しかし、教会の駐車場を出るや否や、私たちは教会の建物の中に、教えも、メッセージも、聖書の言葉も、聖霊の促しも置き去りにしてしまうのです。

私たちの多くが、職場で聖霊の力をほとんど目にするのがないのは、不思議なことではありません。

日曜日という特定の建物の中の椅子や廊下に、霊的指導者たちの教えや印象、勧めを置き去りにするのは、とても簡単なことだからです。

私たちは、神の御霊をあまりにも簡単に消してしまうのです。

御霊を消してしまう主な三つの方法があります。それは、無視すること、押し殺すこと、悲しませることです。

1. 彼を無視する

目があっても見えないのか。耳があっても聞えないのか。まだ思い出さないのか。

—マルコによる福音書 8 : 18

「無視する」とは、見聞きしても、それに対して何の反応もせず、何もしないことを意味します。おそらく、聖霊を消してしまう最も簡単な方法は、聖霊を無視することです。

かつてのビジネスクライアントとの契約期間中、ある出来事がありました。その会社のオーナーは、営業担当者に対し、私の著書『インパクト』に基づいたリーダーシップ原則を社内全体に導入する計画を作成するよう指示しました。しかし、私はその会

社と顧問契約を結んでおり、いつでも相談できる立場にあったにもかかわらず、私がプロジェクトに関与したのは、営業担当者がすでに計画を作り終えた後のことでした。

「この本」の著者（私）は、その場にいました。

「この本」の著者は、助ける準備ができていたのに、無視されました。

ここで思い出してください。「あの本」（聖書）の著者は、あなたの内に住んでおられます。神は、あなたの会社に完全な知恵を取り入れる方法について、いつでも導き、助ける準備ができておられるのです。

二度と聖霊を無視しないと、心に決めましょう。（ヨハネによる福音書 14：26）

2. 聖霊を押し殺す

「押し殺す」とは、何かが成長したり広がったりしないように覆い隠すこと、または何かが起こるのを阻止しようとすることを意味します。

時として、答えは明白に見えます。明らかに、私たちはこうすべきだと考えます…

- その設備に投資すべきだ
- その展示会に参加すべきだ
- 新しい広告プログラムに飛び込むべきだ
- あの社員を解雇すべきだ
- その問題に率先して対応すべきだ

私たちは、目に見えて明らかなことに簡単に導かれてしまいます。

ルカによる福音書 10：40 では、マルタが慌ただしく食事の準備をしていたとき、客でいっぱいの家でイエスの教えを無礼にも中断させました。

彼女は、イエスの話をさえぎ、妹を侮辱し、イエスに指図することで、聖霊の働きを押し殺そうとしました。マルタにとって「明らかに重要」だったこと（今すぐ食事を用意しなければなら

ない)は、その瞬間に最も重要なことではありませんでした(イエスの話を聞くこと)。

そこにいた全員、そしてマルタ自身も、イエスの教えに集中することが何より重要であり、聖霊が働こうとするのを押し殺してはいけないということを学びました。

では、ビジネスの中で私たちはどのように聖霊を押し殺してしまうのでしょうかそれは、以下のような時です…

- すべての事実がある決断を示しているが、聖霊が別のことを示しているとき。
- すべての専門家がある方向を推奨しているが、聖霊が違う方向を示しているとき。
- すべてのスタッフが賛成しているが、聖霊が反対しているとき。
- 共に証を求めることを拒否するとき。
- 「彼にシャツを与えなさい」と聖霊が語られたのに、それをすぐに心から消し去るとき。

敵(サタン)は、あなたがビジネスの中で聖霊を押し殺すように仕向けることを、何よりも喜ぶのです。

3. 聖霊を悲しませる

神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、あがないの日のために、聖霊の証印を受けたのである。

-エフィソの信徒への手紙4:30

あなたは、間違っていると分かっているが、それでも続けてしまったことはありませんか。

例えば、つい食べ過ぎてしまうことが多いことや自由な時間を自分のやりたいことだけに費やし、配偶者や家族を無視してしま

うこと、そして「疲れているから、また明日ね」と言って、子どもたちと遊ぶのを先延ばしにすることはありませんでしたか。

また、ビジネスの場面では、目をつぶって下記のことをひたことがありませんか。

- ずっと前に解雇すべきだった社員を、そのまま雇い続けている
- 短期的な資金繰りを良くするために、仕入先への支払いを故意に遅らせている
- 重要な社員が不倫していたり、明らかに会社の方針に反しているのを見て見ぬふりをしている
- 長年の顧客だからといって、社員に対する無礼や失礼な態度を容認している

「悲しませる」とは、誰かを悲しませたり、不幸な気持ちにさせたり、苦しませたりすることを意味します。そう、私たちはビジネスを通じて聖霊を悲しませてしまうことがあるのです。また、侮辱によっても、聖霊を悲しませることがあります。

神の子を踏みつけ、自分がきよめられた契約の血を汚れたものとし、さらに恵みの御霊を侮る者は、どんなにか重い刑罰に価することであろう。（ヘブライ人への手紙 10：29）

私が御霊を悲しませることについてより敏感になるために学んだ最も簡単な方法の一つは、他人の行動に対して単に信じられないという思いで首を横に振る瞬間にもっと気づくことです。

御霊の力を解き放つという意識を持っている時、私は自分自身に問いかけます。「今、なぜ私はそれに対して首を振ったのだろうか。」

ほとんどの場合、それは交通で誰かが私の前に割り込んできたときや、誰かが通路全体をカートで塞いでいることに気づかないときなど、当然の反応です。

職場では、次のような場面で首を振ることがあるでしょう。

- 会議でのある人の発言
- 自分の会議に常に遅れてくるリーダー
- 個人やチームが割り当てられた業務を完了しようとしないこと
- ずさんな仕事
- 休憩室に、最後に使った人が空のコーヒーポットをそのままにしていること

私は意図的に自問します。これらの行動は私の肉を悲しませているのか、それとも私の内なる御霊を悲しませているのか。

多くの場合、それは単なる私の身体の反応です。例えば、空のコーヒーポットの場合、私はこう思い出します。私の救い主は助けられるためではなく、助けるために来られたのだと。

そのため、コーヒーの粉を片付け、清潔な水をタンクに注ぎ、みんなのために熱々の新鮮なコーヒーを淹れることは、他者への祝福なのです。

これは、肉の不満を他者への祝福へと変えるシンプルですが、非常に一般的な例です。

もしそれが私の肉を悲しませることであれば、できるだけそれを正し、そして忘れます。

しかし、それが私の霊を悲しませるのであれば、なぜそのように感じるのかを深く考えます。そして、聖霊に尋ねます。

- 「なぜ、あなたはこれを悲しまれるのですか。」
- 「私に何をしてほしいのですか。」
- 「将来、これが起こらないようにするにはどうしたらよいですか。」
- 「このことについて、私が学ぶべきことは何ですか。」
- 「他の人に何を伝えるべきでしょうか。」
- 「これは私が悔い改めるべきことですか。」

ビジネスにおいて、悲しむ聖霊を抱えたままでは避けるべきです。

悲しむ聖霊は、私たちや周囲の誰かが間違った方向に進んでおり、修正が必要であることを示す明確なサインなのです。

御霊を消してはならない行動計画

現在のビジネスにおける問題、優先事項、そしてプレッシャーについて振り返ってみましょう。聖霊に関して、最近あなたは…

無視してしまったこと-

抑え込んでしまったこと-

悲しませてしまったこと-

これらの状況について 10 分間祈り、聖霊があなたに語られることを求めましょう。聖霊があなたに指示されたことを以下に記入してください。この行動計画を、信頼できる責任パートナー（例：配偶者、同僚、霊的指導者、コーチなど）に渡しましょう。責任パートナーに、この行動について共に御心を確認し、祈り、実行をサポートしてもらいましょう。

行動 1 :

行動 2 :

行動 3 :

行動 4 :

5.5. 動揺してはならない

動揺する（動詞）：ある地点や場所から離れ始めると、位置や姿勢を変えること

聖霊の力をあなたのビジネスで解き放つための 5 つ目のコツは、「動揺しないこと」です。

これは簡単なことではありません。なぜでしょうか。

- あなたは十分に準備をしました。
- 最終決定を下す前に、御霊の導きを確認しました。
- あなたは、自分一人であるいは他者と共に、強い確信を得ました。
- 聖霊を消してしまわないと心に決めています。

このタイミングこそ、サタンが全力で攻撃を仕掛けてくる時です。サタンは、あなたを疑い、不安、恐れで満たそうとあらゆる手段を使ってきます。彼はあらゆる兵器を繰り出し、次のような状況で容赦なく攻撃してくるでしょう。

- すべての数字が合わないように見えるとき
- 大多数の意見があなたに反対しているとき
- 競争相手が撤退しているのに、あなたが参入しようとしているとき
- 成功の見込みがほとんどないように思えるとき
- 常識的に考えて、それが愚かな判断に思えるとき
- 周囲の誰もが「やめたほうがいい！」と言っているとき

しかし、あなたの内には究極の不公平な優位性が住んでいます。この時点で、聖霊はすでにあなたの内に、この決断が主の御心で

あると確信させておられます。あなたは、「これが主の導きである」という確信を持っています。

聖霊の力をあなたのビジネス（そして人生）で最も速く、簡単に、効果的に体験する方法は、イエスが水を葡萄酒に変えられる前に、マリアが召使いたちに語った言葉に従うことです。

母は僕たちに言った、「このかたが、あなたがたに言いつけることは、なんでもして下さい」（ヨハネによる福音書 2 : 5）

主の御言葉通りに実行することです！

動じないための 3 つの強力な方法があります。それは、焦点を定めること、言い返すこと、そしてしっかりと立つことです。

1. 焦点を定めること

兄弟たちよ。わたしはすでに捕えたとは思っていない。ただこの一事を努めている。すなわち、後のものを忘れ、前のものに向かってからだを伸ばしつつ、目標を目ざして走り、キリスト・イエスにおいて上に召して下さる神の賞与を得ようと努めているのである。

-フィリピの信徒への手紙 3 : 13-14

多くのビジネスマンは、私が「リス病」と呼ぶものを持っています。典型的な起業家であれば、あなたの頭脳は常に活発に働き、新しいことを考え、夢を描き、成功に必要な細かい部分にはほとんど注意を払いません。あなたにとって重要なのは、新しいアイデア、新しいチャンス、新しいアプローチ、巨大な可能性、そして目の前の最新かつ最高のものなのです。

あなたの周りにいると、まるでポップコーンが入っている蓋のない鍋のようです。アイデアやコンセプトが次々と飛び出し、職場のあちこちにあふれ、大混乱を引き起こします。

霊に導かれたビジネスアドバイザーとして、私はしばしばリーダーたちの目標を明確にする手助けをし、彼らの強みを最大限に

活かしつつ、弱点（リス病のようなもの）を無意味なものにするよう導きます。

こうしたエネルギーで聡明な人々は、本質的に、主の栄光のためにビジネスで成功することを強く願っています。しかし、彼らは焦点を定め続けるようには生まれついていないため、それを維持することは職業上の課題であると同時に霊的な課題でもあります。

私もそれが難しいと知っていますし、彼ら自身もそれが難しいと理解しています。そして敵（サタン）も、それが彼らにとっての弱点であることをよく知っています。

そのため、この時にこそ「動じないこと」が極めて重要なのです。なぜなら、あなたはすでにこの決断が…

- 聖霊の確認を通して、主からのものであることを知っています。
- 聖霊があなたにしてほしいことであると分かっています。
- 聖霊があなたに進んでほしい道であると確信しています。

挑戦は大きいですが、あなたは焦点を定め続けることができます。

ノアはすべて神の命じられたようにした。（創世記 6：22）

私たちは、ノアが聖書で初めて言及されたとき 500 歳（創世記 5：32）であり、箱舟に入ったとき 600 歳（創世記 7：6）であったことを知っています。つまり、この巨大な箱舟の建造には、おそらく 100 年以上の歳月がかかったのです。

下記のことを想像してみてください。

- 100 年以上もの間、主の働きに従事しながら、社会からの侮辱や嘲笑を受け続けること。
- 何年にもわたる精神的・肉体的な疲労、挫折、霊的攻撃に耐えること。

- 信じない者たちが執拗にあなたの使命や仕事から気をそらそうとすること。
- 100年以上もの間、たった一つの目標に集中し続けること。

ノアと同じように、一度決断したなら、焦点を定め続けなければなりません。そう、できるのです。そして、あなたにもできます。

2. 言い返すこと

というのは、神の言は生きていて、力があり、もろ刃のつるぎよりも鋭くて、精神と霊魂と、関節と骨髄とを切り離すまでに刺しとおして、心の思いと志とを見分けることができる。

—ヘブライ人への手紙 4 : 12

御霊はあなたを成功へと導いてくださいます。敵はあなたが失敗することを望んでいます。

敵の燃え盛る矢を消し去る最良の方法の一つは、彼に言い返すことです！カイル・ウィンクラーは『サイレンス・サタン』の中でこう書いています。

「私は、キリストにある者たちの口を通して神の言葉が語られるとき、それはまるで神ご自身が語られたかのように同じ力を持つと信じています。その言葉は神の権威を維持しなければなりません。そうでなければ、何の力も持ちません。結局のところ、それは私たちの言葉ではなく、神の言葉なのです。」¹

ウィンクラーは、敵に直接神の言葉を語ることの 3 つの大きな利点を示しています。第一に、聖書を語ることは心を新たにすること。語られる言葉は力を持っており、「宇宙に命を与えた同じ力が、あなたに新しい命を与える」のです。²

第二に、それは敵を退散させること。ウインクラーはこう述べています。「偽りの父（サタン）は、真理の父（神）が共にいる時、何の力も持たない。」³

第三に、聖書を語ることはサタンを沈黙させること。それはサタンに向かってこう叫ぶのです。「退け、悪魔よ！私は神の真理で武装している！」⁴

（私はカイルの素晴らしい無料アプリ『黙れ、サタン！』のダウンロードをお勧めします。Apple および Android のアプリストアで利用可能です。）

3. しっかりと立つこと

今や、わたしは御霊に迫られてエルサレムへ行く。あの都で、どんな事がわたしの身にふりかかって来るか、わたしにはわからない。ただ、聖霊が至るところの町々で、わたしにはっきり告げているのは、投獄と患難とが、わたしを待ちうけているということだ。しかし、わたしは自分の行程を走り終え、主イエスから賜わった、神のめぐみの福音をあかしする任務を果し得さえしたら、このいのちは自分にとって、少しも惜しいとは思わない。

-使徒言行録 20 : 22-25

未来は暗澹としていました。パウロはエルサレムへ向かっていましたが、そこで彼は逮捕され、最終的にはローマへ送られ、ついには死を迎えることとなります。多くの同僚たちは、彼にエルサレムへ行かないよう警告しました。預言者アガボはパウロの帯を持ち、こう預言しました。

「この帯の持ち主を、ユダヤ人たちがエルサレムでこのように縛って、異邦人の手に渡すであろう」（使徒言行録 21 : 11）

しかし、パウロは揺るぎませんでした。彼には、自分がすべきこと、主が彼を召されたことが明確でした。誰が何を言おうと、何をしようと、その旅路から引き止めることはできませんdした。彼は死に至るまで、堅く立ち続けました。

私たちがビジネスの場でイエスのために公然と立ち上がるならば、迫害を受けることも、死に至ることさえあるかもしれません。しかし、それが現実になったとしても、主があなたをその道へ召されたのである。それは、疑うことなくあなたが成すべきことなのです。

今こそ、堅く立ち、主の平安のうちに憩い（フィリピの信徒への手紙 4：6-7）、御使いたちがあなたを守っていることを知り（ヘブライ人への手紙 1：14）、御言葉があなたの心と口にあることを確信し（コリントの信徒への手紙一 2：4-5）、最終的な勝利が主のものであることを覚えよう（ヨハネの手紙一 5：4）。

もし決断が……

- 小さなものであっても-しっかりと立ちましょう！
- 大きなものであっても-しっかりと立ちましょう！
- 世の中の目にはリスクがあるように見えても-しっかりと立ちましょう！
- 完全に個人的な証しに基づくものであっても-しっかりと立ちましょう！

パウロのように。

もう一つ、大切なこと

先に述べた 4.5 節「武具を身につけよ」の中でお話ししたように、神の武具を早く身につけるほど、究極の敵の攻撃に備えやすくなります。

もう一つ大切なことを忘れずにいてほしいと強く願います。それは、神の武具を身につけて、堅く立つことです（エフィソの信徒への手紙 6：10-20）。パウロはこれらの聖句の中で「立つ」という言葉を三度も強調しました。それは、敵が投げかけてくる策

略を防ぎ、打ち砕くために、私たちが常に備えているようにするためです。

完全な武具を身にまとい、堅く立つならば、あなたは決して揺るがない！

動揺しないための行動計画

今、この行動計画を完成させましょう。そして、いつでも手元に置いておきましょう。

1. 焦点を保つ-あなたの最も重要なビジネス目標の達成を妨げる要因を3~5つ書き出してください。

妨げ要因#1 :

妨げ要因#2 :

妨げ要因#3 :

妨げ要因#4 :

妨げ要因#5 :

2. 言葉を持って立ち向かう-焦点を保つために覚えておき、語るべき聖書の御言葉を3~5箇条書き出してください。例えば、私の「言葉を持って立ち向かう」御言葉の一つは、コリントの信徒への手紙一 2 : 16b です。「わたしたちはキリストの思いを持っている。」

聖句#1 :

聖句#2 :

聖句#3 :

聖句#4 :

聖句#5 :

3. 堅く立つ-あなた自身の言葉で、3~5 箇条の「堅く立つ」宣言を作り、必要に応じて声に出して語りましょう。例えば、パウロが叫んだように「私は揺るがない！」や「私は、私を強くして下さるキリストによって、何でもできる！」といった宣言です。

宣言#1 :

宣言#2 :

宣言#3 :

宣言#4 :

宣言#5 :

4. もう一つ、大切なこと

それだから、悪しき日にあたって、よく抵抗し、完全に勝ち抜いて、堅く立ちうるために、神の武具を身につけなさい。すなわち、立って真理の帯を腰にしめ、

正義の胸当てを胸につけ、平和の福音の備えを足にはき、その上に、信仰のたてを手に取りなさい。それをもって、悪しき者の放つ火の矢を消すことができるであろう。また、救のかぶとをかぶり、御霊の剣、すなわち、神の言を取りなさい。

-エフィソの信徒への手紙 6 : 13-17

以下に**神の武具の 6 つの要素**を書き出しましょう。心に決めて、毎日仕事に向かうときにこれらを声に出して宣言してください。そうすることで、あなたは完全に武装され、ビジネスの戦いに備えることができます。また、これを実践することで、敵に対して「あなたには私のビジネスを支配する力も権利もない！」と警告することになります。

神の武具

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.

5.6 大胆な祈りを祈る

大胆 (形容詞) : 危険や困難な状況を恐れない ; 失礼や愚かに思えるほど非常に自信がある ; 恐れを知らない大胆な精神を示す、または要求する

ビジネスにおいて聖霊の力を解き放つための 6 つ目のコツは、大胆な祈りを祈ることです。

ヨシュアは、神が戦うように言われたすべての軍隊を次々と打ち破り、戦いに勝利していました。ある時、神は彼に一晚中行進し、連携して攻めてくる五人の王に立ち向かう準備をするよう命じました。しかし、その日の終わりに戦いはまだ終わっていませんでした。そこで、ヨシュアは戦いを完全に勝利で終わらせることを切望し、祈りました。

主がアモリびとをイスラエルの人々にわたされた日に、ヨシュアはイスラエルの人々の前で主にむかって言った、／「日よ、ギベオンの上にとどまれ、／月よ、アヤロンの谷にやすらえ」。民がその敵を撃ち破るまで、／日はとどまり、／月は動かなかった。これはヤシャルの書にしるされているのではないか。日が天の中空にとどまって、急いで没しなかったこと、おおよそ一日であった。（ヨシュア記 10：12-13ESV）

ヨシュアの軍は、大胆な祈りに対する神の力強い応答によって敵を打ち破りました。

長年にわたり、私は妻、息子、家族、友人、牧師、そして教会のために大胆な祈りを捧げることは比較的簡単でした。しかし、自分のビジネスのためにそのような祈りをするのは、正直なところ気が引けました。

もちろん、私は常に自分のビジネスのために祈ってきました。より多くの契約、より良い支払いをしてくれる顧客、問題のある従業員の更生、あるいは理不尽な訴訟が取り下げられるようにと祈ることは簡単です。そして、おそらく最初から御霊に導かれていなかったために、自ら招いた大きなトラブルから抜け出すために祈ったことがあるのは、私だけではないでしょう。

私は、こうした基本的な祈りの重要性を軽視しているわけではありません。主はすべての子どもたちの祈りを聞いてくださいます。

しかし、私があなたに強く勧めたいのは、祈りのレベルをもう一段階引き上げ、あなたのビジネスに神の超自然的な恵みを解き放つような祈りをするということです！

主よ、いま、彼らの脅迫に目をとめ、僕たちに、思い切って大胆に御言葉を語らせて下さい。そしてみ手を伸ばしていやしをなし、聖なる僕イエスの名によって、しるしと奇跡とを行わせて下さい」。彼らが祈り終わると、その集まっていた場所が揺れ動き、一同は聖霊に満たされて、大胆に神の言を語り出した。（使徒言行録 4 : 29-31）

これは、新しい教会の使徒たちによって記録された最初の祈りであり、ペンテコステから数日後、そして宗教指導者たちから「やめろ」と脅された直後のことでした！

彼らは厳しい試練、鞭打ち、さらには死に直面していました。その状況で、初代の使徒たちは、慎重で目立たず、「どうかこの状況を乗り切らせてください」といった無難な祈りを捧げ、その後静かに日常へ戻ることもできたでしょう。私たちは誰かを怒らせたくないし、混乱を引き起こしたくもありません。

彼らはより安全で楽な道を選ぶこともできました。しかし、彼らは違う道を選びました。彼らは祈りの姿勢を、より高く、より御霊に満ちたものへと変えたのです。

彼らは、大胆に御座の前に進み、さらなる力を求めました！

さらなる力。さらなるしるしと不思議。さらなる大胆さ！

彼らの集まる場所は揺れ動き、彼らの確信は奮い立ち、信仰は増し加わりました。

そして今日に至るまで、私たちはこの大胆な祈りの結果を見続けています。それは、教会の超自然的な成長と、全世界に及ぶ永遠の影響です！

最近、私は安全で普通で予想通りの祈りより、深く、ダイナミックで、大胆な祈りへと転換し始めました。これには大きな違いがあります。

では、この転換とはどのようなもののでしょうか。ここに 3 つの例を示します。

安全：「神よ、今月の給与を支払えるよう助けてください。」

大胆：「神よ、あなたの仕える天使たちを解き放ち、私が必要としている 10 万ドルをもたらしてください。それによって給与を支払い、この事業の新たな成長の

ために種を蒔くことができるようにしてください。イエスの御名によって祈ります！」

安全：「神よ、今年の売上を 20%増加させる方法を教えてください。」

大胆：「神よ、どうか私を豊かに祝福し、この事業を 2 倍（または 5 倍、10 倍）に増やしてください。イエスの御名によって祈ります！」

安全：「神よ、私の従業員トニーが結婚が修復されますように。」

大胆：「神よ、トニーと彼の妻の心に超自然的に介入し、その結婚を力強く、永遠に癒してくださることを感謝します！イエスの御名によって祈ります！」

では、今一度、大胆な祈りだけを読んでみてください。そして自分に問いかけてみてください。

- どの祈りをあなたの事業のために祈りたいですか。
- どの祈りをあなたの従業員があなたの事業のために祈ることを望みますか。
- どの祈りを神がより喜ばれ、答えられる可能性が高いでしょうか。

ここに、大胆な祈りを捧げるために必要な 3 つのことがあります。それは求めること、信じること、期待することです。

1：求めること

ヤベツはイスラエルの神に呼ばわって言った、「どうか、あなたが豊かにわたしを恵み、わたしの国境を広げ、あなたの手がわたしとともにあって、わたしを災から免れさせ、苦しみをうけさせられないように」。神は彼の求めるところをゆるされた。

-歴代誌上 4：10

祝福を。領域を。力を。保護を。

これらは、正しい人、ヤベツが神に求めた 4 つのことです。多くの人にとって、この祈りは利己的に見えるかもしれませんが。しかし、上位 2%の人（御霊に導かれたビジネスマン）にとって、これは私たちのより大胆なビジネスの祈りの模範となるべきものです。

ベストセラー書籍『ヤベツの祈り』の中で、ブルース・ウィルキンソンはこう書いています。

もしあなたが神の方法でビジネスを行っているなら、もっと求めることは正しいだけでなく、神はあなたが求めるのを待っておられるのです。あなたのビジネスは、神があなたに託された領域です。神は、個々の人々、ビジネス界、そしてより広い世界に影響を与える重要な機会として、それを受け入れてほしいと願っておられます。その機会を広げてくださるよう神に求めることは、神にとって喜びなのです。⁵

想像してみてください。神は、あなたがもっと求めるのを待っておられるのです！

あなたは、子どもが「公園に連れて行って」と頼むのを待ったことがありますか。サッカーボールの蹴り方を教えてほしい、自転車の乗り方を習いたい、バイクや車の運転を学びたい、美しい恋人にプロポーズする方法を知りたい—こうしたお願いを、あなたは心の中で待っていたことはありませんか。

多くの場合、私たちの心の中には「やっと来た！」という思いがあります。最初から、私たちは彼らが求めるものを与えたかったのですが、最善のタイミングまで待つことが大切だと知っていたのです。

それこそ、神がなさることです。ウィルキンソン博士が言うように、「ビジネスは、神があなたに託された領域です。」それならば、神があなたの努力を大きく祝福する準備ができていて当然ではないでしょうか。

神はあなたが求めるのを待っておられます。しかも、大きく求めるのを。大胆に求めましょう！

2：期待すること

神は彼の求めるところをゆるされた。

-歴代誌上 4：10b

あなたは気付きましたか。神がヤベツの願いにどのように応えたかを。私は何年もの間、この節を見過ごしていました。しかし今では、これは神が私自身と私のビジネスの成長のための正しく大胆な祈りにどのように応えられるかを示していると、よく自分に言い聞かせています。

私たち上位 2%の人は、ヤベツの極めて大胆な姿勢、つまり神に直接、より多くのビジネス、広がる領域、より強い守り、敵の攻撃からの解放を求めることに注目しがちですが、神の応答の重要性を見落としてしまうことがあります。

神はヤベツの願ったことを叶えられたのです！私の言葉で言えば、神はこう答えられたのです。「もちろん…これがあなたの増加だ。やっと私に求めてくれたね！」

イエスもヤコブも、私たちに同じことを教えてくださいました。

求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見いだすであろう。門をたたけ、そうすれば、あけてもらえるであろう。すべて求める者は得、捜す者は見だし、門をたたく者はあけてもらえるからである。（マタイによる福音書 7：7-8）

あなたがたは、求めないから得られないのだ。（ヤコブの手紙 4：2b）

私はこれについて、今後の書籍や動画の教えの中でさらに詳しく解説していきます。しかし今は、ヤベツが「尊敬される、正しい人」として描かれていることを理解してください。これこそ、彼が神の超自然的な増加と恵みを受ける資格を得た理由なのです。

上位 2%の人の一員としてのあなたは、キリストの義を受け継いでいます（1 コリント 1：30）。神の目には、あなたもヤベツと同

じように正しい者です。したがって、大胆な祈りに対して、ビジネスにおいて超自然的な結果を期待することができるのです。

なお、願うだけでは不十分です。期待することも必要です！

3 : 信じる

主によって喜びをなせ。主はあなたの心の願いをかなえられる。あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなすとげ、

-詩篇 37 : 4-5

あなたは、大胆に求める勇気を持たなければなりません。

あなたは、求めたことが実現すると大胆に期待する勇気を持たなければなりません。

そして最後に、あなたの祈りが応えられるに値すると大胆に信じる勇気を持たなければなりません。

今こそ、すべての上位 2%の人、私たち一人一人が、イエスのために市場を変革する時です。

今こそ、私たちの領域を広げる時です！

今こそ、超自然的な成長を目の当たりにする時です！

今こそ、私たちの祈りをさらに大胆なレベルへと引き上げる時です！

イエスは彼らを見つめて言われた、「人にはそれはできないが、神にはなんでもできない事はない」。(マタイによる福音書 19 : 26)

今こそ、その時です。

1 つの注意事項

私の祈りが決して応えられない唯一の場所—それはゴルフコースです。

-ビリー・グラハム

私はゴルフを楽しんでいます。伝道者ビリー・グラハムも同じでした。そこで、遊び心を込めて、世界中のゴルファー仲間のためにこの大胆なゴルフの祈りをお捧げしましょう。

主よ、すべてのドライバーショットがフェアウェイに着地し、すべての最初のパットがカップに落ち、すべての迷走ショットがイエスのように水の上を超自然的に歩きますように！アーメン！

大胆な祈りの実践計画

聖霊があなたに、ビジネスに対してより大胆に祈るよう促している 3 つの領域を書きましょう。最初に「安全な祈り」を記入し、その後、聖霊と共に時間を過ごし、神があなたに祈るよう望んでおられる「大胆な祈り」を書いてください。

焦点#1 : _____

安全な祈り :

大胆な祈り :

焦点#2 : _____

安全な祈り :

大胆な祈り :

焦点#3 : _____

安全な祈り :

不公平な優位性を解き放つ

大胆な祈り：

このスペースはゴルファー仲間だけのためのものです！

ゴルフ焦点： _____

安全な祈り：

大胆な祈り：

グループディスカッション

あなたの「実践」した決断を共有してください。何を学びましたか。今週、他にどこでこれを実践できますか。

あなたの「行動する前に確認する」決断を共有してください。何を学びましたか。

あなたの「証人を求める」行動計画について話し合いましょう。どんな課題がありましたか。他の人たちはどのように反応しましたか。証人を求めることについて、驚いたことや嬉しかったことは何ですか。

最近のビジネスの場面で、聖霊を抑えてしまったかもしれない出来事を共有してください。そのとき、それに気づきましたか。今後、それをどのように認識できるでしょうか。

あなたの「動じない」行動計画のうち、一つを話し合いましょう。なぜこれはビジネスマンにとって難しいのでしょうか。

あなたが今、ビジネスのために祈る2~3の大胆な祈りは何ですか。それを祈るとき、何を感じますか。祈ることにためらいがあるとしたら、それをどのように克服できますか。

-
- ¹ カイル・ウィンクラー (Kyle Winkler) 『サタンを沈黙させる：敵の攻撃、脅威、嘘、非難を封じる』 (Silence Satan: Shutting Down the Enemy's Attacks, Threats, Lies, and Accusations) 「フロリダ州メアリー湖：パッシオ出版社、2014年」 「p.161」
- ² 同 p.162
- ³ 同 p.163
- ⁴ 同 p.165
- ⁵ ブルース・H・ウィルキンソン (Bruce H. Wilkinson) 博士 『ヤベツの祈り--恵みの生涯への導き』 (The Prayer of Jabez: Breaking Through to the Blessed Life) 「オレゴン州シスターズ：マルトノマ出版社、2000年」 「p.31-32」

6

続けること

わたしたちは、善を行うことに、うみ疲れてはならない。たゆまないでいると、時が来れば刈り取るようになる。

-ガラテヤの信徒への手紙 6:9

何かを始めるのは簡単ですが、それを続けることが…
難しい部分です。

この章では、ビジネスにおいてあなたの不公平な優位性を活かそうとするときに、勢いを維持するための 5 つの領域をご紹介します。

6.1. 恩恵を思い起こす

恩恵 (名詞) : 良いまたは有益な結果や効果 ; 親切な行為 ; 幸福を促進するもの

数年前、私は「腱炎と変形性関節症の肩鎖関節および小関節の鞘液滲出」という病気と診断されたことがあります。その時、私の右肩は激痛に襲われていました。痛みがひどすぎて、ズボンの後ろポケットのハンカチに手を伸ばすことすらできませんでした。夜、寝ようとする、まるで右上腕に釘を打ち込まれるような痛

みを感じた。肩より上に腕を伸ばすことは、一切できませんでした。

フロリダ州ガルフブリーズにある世界的に有名なアンドリュース・クリニックの整形外科医からリハビリと運動療法を始めるよう提案されたとき、私はその提案のメリットを考えてすぐに受け入れました。私はまるで爆弾のような痛みを抱えていた状態だったので、なんでもこの苦しみを続けるよりはマシだと思ったのです。

最初の 2 週間は軽い理学療法をこなし、その後、自宅で積極的な筋力トレーニングを始めました。指導してくれたのは、元大学アメリカンフットボールのコーチであり、親しい友人でもあるジョン・サクソンでした。すると、すぐに劇的な改善が見られ、上半身の筋力がつき、痛みも大幅に軽減されました。

平日の朝、週 5 日のトレーニングを習慣化していくと、目に見えるほどの効果がありました。人生で初めて、上腕二頭筋や上腕三頭筋に「隆起」（筋肉）ができるのが見えました。私はもともと細身の体型でしたが、60 歳を過ぎて初めて、少しだけ本物の筋肉がついてきたのです。

それはトレーニングだけで得られた効果ですか。簡単に確認できます。毎週の目標や測定結果、強化された運動内容が記録されたノートを見れば、一目瞭然です。それだけでなく、私は今、以前よりもずっと強く、エネルギーで、集中力があり、自信もついています。トレーニングの明確な利点に気づき、実感した私はそれを継続したら、さらに成長が得られていると感じました。

これは、不公平な優位性を解き放つことにも当てはまります。

忘れるのは簡単

われらの先祖たちはエジプトにいたとき、あなたのくすしきみわぎに心を留めず、あなたのいつくしみの豊かなのを思わず。

-詩篇 106 : 7

ビジネスで起こるすべての出来事の中で、良いことを覚えているよりも、悪いことを記憶する方がはるかに簡単です。日々のビジ

続けること

ネス生活において、ワンパターンした業務、日課、儀式、そして終わりのない課題とともに、今日の問題に対応しなければならないフラストレーションに満ちています。

私たちは本能的に、成功や勝利よりも、失敗や苦労を思い出してしまいます。では、こうした失敗を思い出させるのは誰なのでしょう。聖霊ではない……ことは確かです！

ビジネスの世界においても最大の敵は、この世の君であるサタン（エフェソの信徒への手紙 2：2）であり、彼は何よりも良いものを殺し、奪い、破壊しようとし（ヨハネによる福音書 10：10）。それはビジネスにおいても同様です。特に、超自然的な力を受けた、聖霊に満たされたビジネスマンであるあなたが標的にされています。だからこそ、聖霊が私たちのビジネスの中で動かされた祝福された瞬間のことを、私たちは簡単に忘れてしまうのです。

私もあなたと同じように、この問題に苦しんでいます。私はビジネスにおいて、聖霊を通じて神が導いてくださった多くの神聖で良き働きを立ち止まって振り返り、思い出すには意識的な努力が必要だということに気づきました。

さて、すぐに書き出してみましよう。皆さんのビジネスやキャリアにおいて、聖霊が影響を与えた出来事を思い出してみましよう。

10年前は？

5年前は？

去年は？

今年は？

先週は？

昨日は？

思った以上に難しいと感じるかもしれません。なぜでしょうか。私たちは成功よりも苦労を覚えているからです。聖霊が私たちに健全な思考を与えてくださっていても（テモテへの手紙二 1:7）、神がその霊を通じてどれほど私たちの仕事を導き、守り、繁栄させてくださったかを、私たちはあまりにも簡単に忘れてしまいます。

ここで、聖霊に導かれる勢いを維持する、シンプルでありながら強力な方法をご紹介します。

恩恵トップ 10

わたしがあなたがたにこれらのことを言ったのは、彼らの時がきた場合、わたしが彼らについて言ったことを、思い起させるためである。

-ヨハネによる福音書 16:4

10 分間の休憩を取って、聖霊をあなたのビジネスに解き放つことの恩恵トップ 10 をリストアップしてみてください。

このリストは、あなた独自のものになるはずですが。聖霊は、あなたの特別な役割、特別な会社、特別な環境、そして特別な賜物や才能について語られるでしょう。このリストには、聖書の言葉、励ましの言葉、行動、具体的な成果など、さまざまな要素を含めることができます。

ビジネスにおいて聖霊を解き放つことの恩恵トップ 10 :

- 1.
- 2.

続けること

3.

4.

5.

6.

7.

8.

9.

10.

完成おめでとうございます。あとは、このリストを覚えることです。

30 日間の恩恵チャレンジ

わたしは主のみわざを思い起す。わたしは、いにしえからのあなたのくすしみわざを思いいだす。

-詩篇 77 : 11

このリストを今後 30 日間手元に置き、一日に少なくとも 2 回は確認しましょう。

携帯電話にリマインダーリストを作成し、それぞれの項目をカードに書き出しましょう。そのカードをよく目にする場所に貼り付けてください。

このリストを読み、瞑想することで、聖霊の力をより迅速に解き放ち、ビジネスに最大の影響をもたらすための励ましにしましょう。それは、神がすでに過去にそれを成し遂げてくださったからです。

恩恵の力

あなたはあなたの神、主を覚えなければならない。
主はあなたの先祖たちに誓われた契約を今日のように
行うために、あなたに富を得る力を与えられるから
である。

-申命記 8 : 18

主は私たちに、ビジネスで繁栄する力を与えてくださいます。恩恵リストは、主の御霊が私たちを通して働き、敵を打ち破り、山を動かしてくださることを常に思い出させてくれるでしょう。また、それは神こそすべての栄光に値することを忘れないためのものです。

6.2. 記録をつける

テオピロ閣下よ、わたしもすべての事を初めから詳しく調べていますので、ここに、それを順序正しく書きつつ、閣下に献じることにしました。すでにお聞きになっている事が確実であることを、これによって十分に知っていただきたいためであります。

-ルカによる福音書 1 : 3-4

前節の「恩恵を思い起こす」では、過去を振り返り、聖霊がどのように私たちのビジネスに影響を与えてきたかを再確認しました。

「記録をつける」は、未来に目を向けるステップです。ここでは、私がどのように聖霊の働きによる恩恵を記録し続けているかをご紹介します。

三冊の手帳セット

私の記録ツールには、5×8 インチの罫線入りノート 3 冊、つまり、ビジネス手帳、スピリチュアル手帳、そして説教ノート手帳が含まれています。

茶色のビジネス手帳には、一般的なビジネスのメモを取るスペースのほか、クライアント情報、書籍やブログのアイデア、ビジネスの影響に関する記録のセクションがあります。

黒いスピリチュアル手帳には、聖霊からの毎日の示唆、聖書の学びのメモ、教会の説教ノートを記録しています。

もう一冊の黒い手帳は、私が尊敬し学んでいる偉大な聖書教師や牧師の説教ポッドキャストを聞いた際にメモを取るのに使っています。これらのノートは、人々のミニストリーを通じて聖霊が私に教えてくださっていることの新たなりストを提供してくれます。

このセットは、私にとって非常に効果的です。仕事をしている間は茶色のビジネス手帳を手元に置き、教会の礼拝に出席するときはスピリチュアル手帳を持って行きます。ポッドキャストを聞いたり、テレビやインターネットで説教を見るときは説教手帳にメモを取ります。

毎週、私はこれらの手帳を見直し、重要な啓示、預言の言葉、示唆、アイデアなど、聖霊が私に思い起こさせたいと促されたものを黄色のマーカーでハイライトします。

私のお気に入りの時間の一つは、これらの手帳を開き、黄色のハイライト部分を読むことです。それこそ私の手帳の本当の力だと感じています。これは、聖霊が私の人生のさまざまな領域でどのように導いてくださっているかを整理し、体系的に記録するものです。また、この旅を続ける恩恵を思い起こさせる助けにもなります。

最終的に、これらの手帳とノートは私を励まし、高め、ビジネスを通じた聖霊の影響をより深めるためのものです。

説教ノートは、主が私に伝えるよう導いてくださるビジネスの概念に適用されることがよくあります。

祈りと献身の時間に受けた啓示は、私の霊をより高いレベルのつながりと洞察へと導きます。

ビジネス手帳は、私の霊を主の御霊に整え、神が導かれる旅路に沿わせる助けとなります。

この三冊の手帳セットは、人によっては負担に感じるかもしれませんが。しかし、私にとっては最適な方法なのです。

ここに素晴らしいアイデアがあります。

なぜ、どの記録管理システムが自分に最適かを聖霊に尋ねてみないのでしょうか。（コツ#1：練習！）聖霊はすでに知っています！

どんな方法であれ、とにかく始めましょう。時間が経つにつれて、自分に合った、持続可能であり、継続しやすいシステムに洗練されていくでしょう。

それが重要な点です。行動に移して、やり続けることです！

そうすることで、振り返ったときに、聖霊がどれほどあなたのビジネスの取り組み、人々、お客様などに影響を与えてきたかが見えてきます。

そして、やり続けて、やり続けて、やり続けることです……

6.3. すべての霊的なものが神から来ているわけではない

こういう人々には使徒、人をだます働き人であって、キリストの使徒に擬装しているにすぎないからである。しかし、驚くには及ばない。サタンも光の天使に擬装するのだから。

-コリントの信徒への手紙二 11 : 13-14

聖霊は私にこの警告の言葉を加えるよう導きました。それは、「すべての霊的なものが神から来ているわけではない」ということです。

私たちの敵は偽りの父であり、彼の内には真理がありません（ヨハネによる福音書 8：44-45）。ビジネスにおいて聖霊の力を解き放とうと決意するとき、サタンは私たちを阻止し、遅らせ、落胆させ、さらには破壊しようとするあらゆる手を尽くすでしょう。

敵を遠ざけるための3つの方法をご紹介します。

1. 真理を学ぶ

アメリカでは、金融の専門家が偽札を見分ける方法を学ぶ際、偽札を研究するのではなく、本物の紙幣を徹底的に研究します。なぜ本物だけを学ぶのでしょうか。それは、本物を深く理解することで、わずかな違いにもすぐに気づき、偽りを見抜くことができるからです。

神の御言葉を学びましょう。神の真理をよく知れば知るほど、敵の偽りや欺きがビジネスに忍び込もうとするのを容易に見分けられるようになります。

2. 超自然的なことだけに焦点を当てない

ビジネスや私たちの人生において、神の超自然的な力が働くのを見ると、私たちは興奮しがちです。確かに、聖霊はしばしば超自然的な方法で働かれます。しかし、私は「聖霊の働きの超自然的な現象だけに集中しすぎないように」と警告したいのです。

職場において、聖霊が超自然的な形で現れることはあるでしょうか。奇跡やしるし、不思議な出来事、癒し、超自然的な経済的恩恵……もちろん、ありえます。

しかし、私のビジネス経験上、聖霊はもっと穏やかな霊的な方法で働かれることのほうが多いです。例えば、心が柔らかくなる、人間関係の緊張が減る、チームワークが向上する、より多くの恵みと愛、親切が職場に溢れる、従業員がより幸せそうに笑顔を見せる、といったことです。

聖霊の力を学ぶとき、私たちはつい超自然的な現象だけを求めてしまいがちです（例：身体的な癒しや、敵の霊的圧迫からの解放など）。

ある牧師が言ったように、「超自然的なものを探し求めるあまり、霊的なものを見落とさないようにしなさい」。聖霊のわずかな働きにも目を、耳を、心を開いていきましょう。それは、私たちが思っている以上に頻繁に起こっているのです。

3. それは一致しているか

あなたは真理の言葉を正しく教え、恥じるところのない錬達した働き人になって、神に自分をささげるように努めはげみなさい。

-テモテへの手紙二 2 : 15

あなたの職場で起こっていると感じるすべての霊的な事柄を、神の御言葉と聖霊の証しに照らして確認しましょう。

もしあなたが見たり感じたりするものが御言葉と一致し、聖霊の証しがあるならば、それは聖霊が働いている証拠です。

しかし、もしそれが御言葉と一致せず、聖霊の証しがないならば、それは肉の行いか、あるいは敵から来たものです。

ビジネスでの聖霊の働きに対する霊的な感受性を養うにつれて、聖霊の道と敵の道をすぐに見分けられるようになっていくでしょう。

6.4. 霊的指導を受け続ける

賢い者はこれを聞いて学に進み、さとい者は指導を得る。

-箴言 1 : 5

私は、聖霊に導かれたビジネスアドバイザー、メンター、または契約関係のあるグループと共に働くことを、率直にお勧めします。

この3種類のうちの一人でもいれば素晴らしいです。

3種類の人と一緒に働けば、それはさらに素晴らしいことです！

長年、聖霊に導かれたビジネスアドバイスをしてきた中で、私が残念に思うことの一つは、ビジネスリーダーのほとんどが指導を受けることに心を開いていないということです。プライドが高すぎたり、「忙しすぎる」と感じたり、責任を問われることを恐れたりしている人が多いのです。

しかし、経験豊富で聖霊に導かれたビジネスアドバイザーを求め、謙虚で学ぶ姿勢を持っている人は、自分自身もビジネスも、そうでない人々よりはるかに速く成長することが多いです。

私自身、何十年にもわたり、多くの聖霊に導かれた専門家、コーチ、メンター、アカウンタビリティグループのもとで学んできました。彼らは常に私を励まし、鼓舞し、時には背中を押しながら、より大胆で預言的な、そして職場で影響力のあるクリスチャンの代表となるよう導いてくれました。

私は、自分が語ることを自ら実践しています。

あなたもそうであるように、私は祈ります。

3 ステップ・コーチング・アカウンタビリティ・フォーミュラ

そして言われた、「聞く耳のある者は聞くがよい」。

—マルコによる福音書 4:9

私は、最も強力でありながらシンプルなコーチング・フォーミュラの一つをお伝えしたいと思います。

この方法はあまりにもシンプルなため、多くの専門家から笑われるかもしれません。しかし、この3ステップのモデルを受け入れた人は、わずか90日でビジネスに変革的な成果を経験することが多いです。

まず、次の90日間で達成したい具体的な目標を設定します。その上で、私は彼らに次の3つの簡単な質問を投げかけます。

神が与えてくださった不公平な優位性

- 目標を達成するために、何を始めるべきか。
- 目標を達成するために、何をやめるべきか。
- 目標を達成するために、何を続けるべきか。

始める

やめる

続ける

その後、私の役割はアカウントビリティ・パートナー（責任を持たせる伴走者）へと変わります。進捗をチェックし、必要に応じて調整し、目標達成まで導いていきます。

ぜひ、あなたも試してみてください。

以下に、あなたが職場で不公平な優位性を解き放つために、始めること・やめること・続けることをそれぞれ 2～3 つ書き出してみましよう。

何を始めるべきか。

- 1.
- 2.
- 3.

何をやめるべきか。

- 1.
- 2.
- 3.

何を続けるべきか。

- 1.

2.

3.

このリストを、もう一人の「上位 2%の人」（成功を求める仲間）と共有しましょう。そして、その人にもリストを作成してもらい、お互いにアカウンタビリティ・パートナーとして励まし合い、調整し、質問をし、成功を祝う関係を築いてください。

さらに良いのは、有料のアドバイザーを雇うことです。聖霊に導かれたプロのアドバイザーのサービスに投資すると、より真剣に自分のコミットメントを守り、助言に従う可能性が高くなります。

6.5. すべては影響のために

それゆえに、あなたがたは行って、すべての国民を弟子として、父と子と聖霊との名によって、彼らにバプテスマを施し、あなたがたに命じておいたいっさいのことを守るように教えよ。見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである」。

—マタイによる福音書 28 : 19-20

結局のところ、すべてはイエスのためにあらゆる国の人々を弟子とすることに帰結します。私たちがこの地上で成し遂げる働きは、墮落したこの世界に福音をどれほど力強く影響を与えたかによって測られるのです。

そして食事を共にしているとき、彼らにお命じになった、「エルサレムから離れないで、かねてわたしから聞いていた父の約束を待っているがよい。すなわち、ヨハネは水でバプテスマを授けたが、あなたがたは間もなく聖霊によって、バプテスマを授けられるであろう」。（使徒言行録 1 : 4-5）

私たちの内には、この約束が生きています。そして今、あなたはこの約束を職場でさらに力強く解き放ち、究極の影響をもたらすことができます。それは、次の言葉のようです。

主人は彼に言った、『良い忠実な僕よ、よくやった。あなたはわずかなものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ』。(マタイによる福音書 25 : 21)

この本が、ビジネスにおいて聖霊の力を解き放つことで、皆さんに長く続く影響を生み出すための第一歩となることを、私は心から祈ります。

グループディスカッション

「ビジネスで聖霊の力を解き放つことのメリットトップ10」を共有しましょう。他のグループメンバーのリストの中で、あなたにも役立ちそうなものは何ですか。

あなたの「記録をつける」計画はいかがですか。このグループは、計画実践においてどのように役立つことができますか。

「(始める)・(やめる)・(続ける)」リストを共有しましょう。アカウントビリティ・パートナーとリストを共有し、30日間のアカウントビリティ・スケジュール/システムを作成してください。

ビジネスコーチやスピリチュアルコーチは、聖霊との歩みをどのように向上させることができますでしょうか。

これまで学んだことを、新しい霊的・職業的な旅の中でどのように活かしていくつもりですか。

1001 の質問への答え

すべての答えは……聖霊に導かれること！

-キース・ムーア牧師

重要な聖句

ビジネスにおいて不公平な優位性を解き放つのに役立つ**重要な聖句**をご紹介します。下記の聖句を常に身近に置き、心の奥深くに刻み込みましょう。

すべて神の御霊に導かれている者は、すなわち、神の子である。

-ローマの信徒への手紙 8 : 14

御霊みずから、わたしたちの霊と共に、わたしたちが神の子であることをあかしして下さる。

-ローマの信徒への手紙 8 : 16

わたしは父にお願いしよう。そうすれば、父は別に助け主を送って、いつまでもあなたがたと共におらせて下さるであろう。それは真理の御霊である。この世はそれを見ようともせず、知ろうともしないので、それを受けることができない。あなたがたはそれを知っている。なぜなら、それはあなたがたと共におり、またあなたがたのうちにいるからである。

-ヨハネによる福音書 14 : 16-17

けれども真理の御霊が来る時には、あなたがたをあらゆる真理に導いてくれるであろう。それは自分から語るのではなく、その聞くところを語り、きたるべき事をあなたがたに知らせるであろう。

-ヨハネによる福音書 16 : 13

ただし、わたしのしもベカレブは違った心をもっていて、わたしに完全に従ったので、わたしは彼が行ってきた地に彼を導き入れるであろう。彼の子孫はそれを所有するにいたるであろう。

-民数記 14 : 24

心をつくして主に信頼せよ、自分の知識にたよってはならない。すべての道で主を認めよ、そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。

-箴言 3 : 5-6

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって、神があなたがたに求めておられることである。御霊を消してはいけない。

-テサロニケの信徒への手紙一 5 : 16-19

しかし、わたしは自分の行程を走り終え、主イエスから賜った、神のめぐみの福音をあかしする任務を果し得さえしたら、このいのちは自分にとって、少しも惜しいとは思わない。

-使徒言行録 20 : 24

世と世にあるものごとを、愛してはいけない。もし、世を愛する者があれば、父の愛は彼のうちにない。すべて世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、持ち物の誇は、父から出たものではなく、世から出たものである。

-ヨハネの手紙一 2 : 15-16

門番は彼のために門を開き、羊は彼の声を聞く。そして彼は自分の羊の名をよんで連れ出す。自分の羊をみ

重要な聖句

な出してしまおうと、彼は羊の先頭に立って行く。羊はその声を知っているのだから、彼について行くのである。

-ヨハネによる福音書 10 : 3-4

しかし、聖書に書いてあるとおり、／「目がまだ見えず、耳がまだ聞かず、／人の心に思い浮びもしなかったことを、／神は、ご自分を愛する者たちのために備えられた」／のである。そして、それを神は、御霊によってわたしたちに啓示して下さったのである。御霊はすべてのものをきわめ、神の深みまでもきわめるのだからである。いったい、人間の思いは、その内にある人間の霊以外に、だれが知っていようか。それと同じように神の思いも、神の御霊以外には、知るものはない。

-コリントの信徒への手紙一 2 : 9-11

ところが、わたしたちが受けたのは、この世の霊ではなく、神からの霊である。それによって、神から賜った恵みを悟るためである。

-コリントの信徒への手紙一 2 : 12

あなたがたは、この世と妥協してはならない。むしろ、心を新たにすることによって、造りかえられ、何が神の御旨であるか、何が善であって、神に喜ばれ、かつ全きことであるかを、わきまえ知るべきである。

-ローマの信徒への手紙 12 : 2

何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から働きなさい。あなたがたが知っているとおり、あなたがたは御国をつぐことを、報いとして主から受けるであろう。あなたがたは、主キリストに仕えているのである。

-コロサイの信徒への手紙 3 : 23-24

神が与えてくださった不公平な優位性

すなわち、聖霊とわたしたちとは、次の必要事項のほかは、どんな負担をも、あなたがたに負わせないことに決めた。

-使徒言行録 15 : 28

求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見いだすであろう。門をたたけ、そうすれば、あけてもらえるであろう。

-マタイによる福音書 7 : 7

神の聖霊を悲しませてはいけない。あなたがたは、あがないの日のために、聖霊の証印を受けたのである。

-エフィソの信徒への手紙 4 : 30

母は僕たちに言った、「このかたが、あなたがたに言いつけることは、なんでもして下さい」。

-ヨハネによる福音書 2 : 5

ヤベツはイスラエルの神に呼ばわって言った、「どうか、あなたが豊かにわたしを恵み、わたしの国境を広げ、あなたの手がわたしとともにあって、わたしを災から免れさせ、苦しみをうけさせられないように」。神は彼の求めるところをゆるされた。

-歴代誌上 4 : 10

わたしたちは、善を行うことに、うみ疲れてはならない。たゆまないでいると、時が来れば刈り取るようになる。

-ガラテヤの信徒への手紙 6 : 9

招待状

『**神が与えてくださった不公平な優位性**』を読み進めてきた皆さんの心の中で爆発するように湧き上がっている真実は、神の素晴らしさではないでしょうか。神は私たちの人生のあらゆる面において関心を寄せられ、私たちが手をつけるすべてのことを劇的に繁栄させることを望んでおられます。皆様はどの「影響力の山」を登ろうとしても、神はあなたと共に歩まれます。神は守り主、導き手、教師、友、そして父なのです。なぜでしょうか。それは、神が私たちを愛し、私たちの人生のために素晴らしい計画を持っているからです。

さて、この招待とは何でしょうか。御子イエス・キリストを通して、皆様を神との個人的な関係へと招待したいのです。

この本は、すでにイエスに関わっている人々のために書かれましたが、皆さんはこれを読んでいて、イエスとの関係を持っていないかと思ってしまいかもしれません。神について知っているかもしれませんが、神の愛を感じたことがない、または私たちの人生のための神の計画を知らないかもしれません。

神が提供してくださるすべてのものは、イエスとの関係を通して受け取ることができます。聖書にはこう書かれています。「神はその独り子を賜ったほどに、この世を愛してくださった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。」（ヨハネによる福音書 3 : 16）

神の計画は、私たちが豊かな命を生きることです。イエスは弟子たちにこう言いました。「わたしがきたのは、羊に命を得させ、豊かに得させるためである」（ヨハネによる福音書 10 : 10）

しかし、もしかすると「でも、私の人生には豊かさなんて感じられない…少なくとも内面では」と思う人がいるかもしれません。それは、聖書が言っているように、「すべての人は罪を犯したため、神の栄光を受けられなくなっており」（ローマの信徒への手紙 3 : 23）。私たちは神との関係のために造られ、彼の命と愛を知るために作られましたが、私たちの許さない心、苦々しさ、反逆、

無関心が神が罪と呼ぶものであり、それは私たちを神から引き離し、他の人々からも引き離します。

聖書は私たちの罪が死の罰に値すると言っていますが、朗報は、イエスはその罰を私たちのために、そしてあなたのために払ったということです！「しかし、まだ罪人であった時、わたしたちのためにキリストが死んで下さったことによって、神はわたしたちに対する愛を示されたのである」（ローマの信徒への手紙 5：8）。聖書は、イエスがローマの十字架につけられ、墓に葬られ、そして三日目に復活したことを宣言しています。イエスは、私たちの罪の代価を支払い、死に打ち勝たれたのです。そのため、イエスはこう言われました。「わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない」（ヨハネによる福音書 14：6）

ちょうど良い父親が自分の子どもと親しい関係を楽しむように、天の父なる神も、私たちとの親しい関係を心から望んでおられます。もし、これまで神の愛を経験したことがないなら、今すぐ体験することができます！イエス・キリストを信じ、「イエスがあなたの罪のために死に、救うために復活された」と信じるなら、救われます。実際、イエスは「新しく生まれる」と語っています。これは、私たちが神の子どもとして新しい家族に迎えられることを意味します。「しかし、彼を受け入れた者[イエスについて]、すなわち、その名を信じた人々には、彼は神の子となる力を与えたのである。」（ヨハネによる福音書 1：12）

もし、イエスの命を受け取り、「神の子」として新しく生まれたいなら、それはとてもシンプルです。神は私たちの「言葉」よりも、私たちの「心」を大切にされます。自分の言葉で神に呼び求めてください。

下記のシンプルな祈りがお役に立てれば幸いです。

イエス様、私はあなたを必要としています。あなたが私の罪のために十字架で死んでくださったことを信じます。今、私は心を開き、あなたを救い主、主としてお迎えします。私の罪を赦してくださり、永遠の命を与えてくださり、ありがとうございます。私は人生の主導権をあなたに委ねます。どうか、私の心の王座に座り、あなたが望むように私の人生を導いてください。私を、あなたが望む者に変えてください。アーメン。

招待状

もし、イエス・キリストを信じ、救い主として迎えるなら、新しい、ワクワクする神との関係が始まります！私たちは、皆様と共に喜びたいと願っています。ぜひ、私たちに知らせてください！hello@DrJimHarris.com までメールをお送りください。皆様の新生を、共に喜び、祝いましょう！

－ **ベン・ワッツ (Ben Watts)** (牧師・使徒的教師)

ジム・ハリス博士について

ジム博士は、教師、テレビ司会者、そして聖霊に導かれたビジネスアドバイザーとして、世界中の企業、政府関係者、ミニストリーリーダーたちに助言を提供しています。

『神が与えてくださった不公平な優位性』を執筆する前、ジム博士は Walmart、IBM、Best Buy、State Farm（米国・カナダ）、Johnson & Johnson、Ford Motors、Outokumpu Oy（フィンランド）、Nature's Way Foods（イギリス）など、世界トップクラスの企業にコンサルティングサービスを提供していました。

現在、ジム博士による神が与えてくださった不公平な優位性のトークショーが配信されています。ケーススタディ、インタビュー、深遠な教えを通じて、ビジネスにおいて聖霊の力を最大限に解き放つ方法を学ぶ機会を提供しています。この番組は JCCEOS.TV や、彼のメディアチャンネル、および主要なポッドキャストプラットフォームで視聴・聴取できます。

ジム博士の核心となる情熱は、ビジネスリーダーたちに「神の国の啓示」を彼らの企業に統合する方法を教え、30 倍、60 倍、さらには 100 倍の増加をもたらし、それを終末の魂の収穫のために捧げることです。

ジム・ハリス博士へのお問い合わせ・フォロー

- E-mail : Hello@DrJimHarris.com
- Web : www.DrJimHarris.com
- LinkedIn : www.linkedin.com/in/drjimharris
- YouTube : [@drjimharris](https://www.youtube.com/@drjimharris)
- Twitter/X : [@drjimharris](https://twitter.com/drjimharris)
- Facebook : [@drjimharris](https://www.facebook.com/drjimharris)
- Instagram : [@drjimharris](https://www.instagram.com/drjimharris)

招待状

『神が与えてくださった不公平な優位性』を大量にご購入になりたい方は、次のリンクを利用して High Bridge Books 出版社までお問い合わせください。お問い合わせリンク：

www.HighBridgeBooks.com/contact



dr. jim
DR. JIM HARRIS

『神が与えてくださった**不公平な優位性**』の推薦のことは

「ジム博士は、職業生活における聖霊の働きの神秘を解き明かし、ビジネスを変革するために聖霊の力を解き放つ実践的な原則を提供します。」

カイル・ウィンクラー (KYLE WINKLER) / 『サタンを黙らせる』の著者、黙れ、悪魔! アプリのクリエイター

「ワークライフの質を大いに向上させることを期待してください。」

レイ・ヘイン (LERAY HEYNE) / 天の窓 (イエスの宝庫) 社長/CEO

「『神が与えてくださった不公平な優位性』は、霊的な生活とビジネスライフをより高いレベルに引き上げます。」

ジム・ブランゲンバーグ (JIM BRANGENBERG) / iWork4Himビジネススタークショアの創設者

「『神が与えてくださった不公平な優位性』は、新しい視点で聖霊に導かれるという揺るぎない真理のリバイバルを引き起こします。」

シェーン・サターフィールド (SHANE SATTERFIELD) / マーケットプレイスチャプレン国際社の地域副社長

「『神が与えてくださった不公平な優位性』は、パーパスを持って生きるための明確な道を優雅かつ説得力を持って示してくれます。」

ケビン・W・マッカーシー (KEVIN W. MCCARTHY) / 『パーパスを有する人』と『パーパスを有するビジネスマン』の著者

ビジネス / キャリア成長